

令和4年度
図書館事業報告書



令和5年 7月
昭島市民図書館

も く じ

<p>I 昭島市の概要</p> <p>昭島市のあゆみ</p> <p>昭島市民憲章</p> <p>昭島市教育委員会の教育目標</p>	<p>・・・ 3</p> <p>・・・ 3</p> <p>・・・ 5</p> <p>・・・ 5</p>	<p>4 図書館サービス</p> <p>(1) 団体貸出</p> <p>(2) 移動図書館「もくせい号」</p> <p>(3) リクエストサービス</p> <p>① リクエスト件数</p> <p>② 最多リクエスト図書【TOP10】</p> <p>(4) レファレンスサービス</p> <p>(5) 地域資料</p> <p>(6) 新聞マイクロフィルム</p> <p>(7) オンラインデータベース</p> <p>(8) 複写サービス</p> <p>(9) インターネット・データベース席</p> <p>(10) 座席予約</p> <p>(11) 障害者サービス</p> <p>(12) 電子書籍</p> <p>(13) その他サービス</p> <p>(14) リサイクル事業</p> <p>(15) 図書館施設見学</p> <p>(16) 図書館職場体験学習</p>	<p>・・・ 26</p> <p>・・・ 27</p> <p>・・・ 28</p> <p>・・・ 29</p> <p>・・・ 30</p> <p>・・・ 30</p> <p>・・・ 31</p> <p>・・・ 31</p> <p>・・・ 32</p> <p>・・・ 32</p> <p>・・・ 33</p> <p>・・・ 33</p> <p>・・・ 35</p> <p>・・・ 35</p> <p>・・・ 37</p> <p>・・・ 37</p> <p>・・・ 38</p>
<p>II 図書館の概要</p> <p>市民図書館</p> <p>昭和分館</p> <p>緑分館</p> <p>やまのかみ分室</p> <p>玉川会館臨時窓口</p> <p>移動図書館（もくせい号）</p> <p>市立会館図書コーナー</p> <p>図書返却ポスト設置場所</p> <p>図書返却場所</p> <p>開館時間及び休館日</p> <p>市民図書館平面図</p> <p>図書館年表</p>	<p>・・・ 6</p> <p>・・・ 6</p> <p>・・・ 7</p> <p>・・・ 7</p> <p>・・・ 8</p> <p>・・・ 8</p> <p>・・・ 9</p> <p>・・・ 9</p> <p>・・・ 9</p> <p>・・・ 10</p> <p>・・・ 11</p> <p>・・・ 12</p>	<p>5 子ども読書活動推進事業</p> <p>(市民図書館主催)</p> <p>6 子ども読書活動推進事業</p> <p>(分館・分室主催)</p> <p>7 一般向け事業</p> <p>8 福島民報、福島民友の閲覧</p>	<p>・・・ 38</p> <p>・・・ 45</p> <p>・・・ 46</p> <p>・・・ 52</p>
<p>III 図書館の事業</p> <p>1 令和3年度昭島市民図書館運営方針</p> <p>2 市民図書館協議会の活動</p> <p>(1) 開催状況</p> <p>(2) 昭島市民図書館協議会委員名簿</p> <p>3 統計データ</p> <p>(1) 市民サービス指標</p> <p>(2) 蔵書冊数の推移</p> <p>(3) 館別の蔵書冊数</p> <p>(4) 個人登録者数</p> <p>(5) 館別・年齢層別登録者数</p> <p>(6) 個人貸出冊数の推移</p> <p>(7) 月別個人貸出冊数</p> <p>(8) 館別・年齢層別貸出冊数</p> <p>(9) 市民図書館入館者数及び貸出者数</p> <p>① 月別入館者数及び貸出者数</p> <p>② 曜日別入館者数</p> <p>③ 最多貸出図書【TOP10】</p> <p>(10) 市民図書館・分館・分室・ 移動図書館入館者数及び貸出者数</p> <p>① 分館・分室入館者数及び貸出者数</p> <p>② 分館・分室別年間入館者数</p> <p>③ 移動図書館入館者数及び貸出者数</p>	<p>・・・ 14</p> <p>・・・ 15</p> <p>・・・ 15</p> <p>・・・ 16</p> <p>・・・ 17</p> <p>・・・ 18</p> <p>・・・ 18</p> <p>・・・ 19</p> <p>・・・ 20</p> <p>・・・ 21</p> <p>・・・ 22</p> <p>・・・ 23</p> <p>・・・ 23</p> <p>・・・ 24</p> <p>・・・ 25</p> <p>・・・ 25</p> <p>・・・ 25</p>	<p>IV 図書館に関する例規資料</p> <p>図書館法</p> <p>昭島市民図書館条例</p> <p>昭島市民図書館協議会条例</p> <p>昭島市民図書館運営規則</p>	<p>・・・ 53</p> <p>・・・ 54</p> <p>・・・ 57</p> <p>・・・ 62</p> <p>・・・ 64</p>

I 昭島市の概要

市制施行	昭和29年 5月 1日
位 置	北緯 35度41分から43分 東経 139度20分から24分
広 が り	東西 6.06 k m 南北 3.88 k m
市の面積	17.34 k m ²
人口と世帯	人口 114,279人 (令和 5年 4月1日) 男 56,746人 女 57,533人 世帯数 56,423世帯

まちのあゆみ

昭島市は、昭和29（1954）年5月1日、当時の北多摩郡昭和町と拝島村が合併して、東京都で7番目の市として誕生しました。

昭和36（1961）年に多摩川の河川敷から産出したアキシマクジラの化石から、有史以前にはこのあたりが海であったことを知ることができます。この発見により、内陸であるにもかかわらず、クジラが本市のシンボルとなっています。

市域は、南向きの段丘に位置し、陽あたりがよく、豊かな湧水にも恵まれ、居住環境には適していたものと思われます。そのため、多摩川に沿った河岸段丘から林ノ上遺跡や上川原遺跡などの縄文遺跡が発見されており、そこからは、9千年以上も前から人々が住んでいたことや、その暮らしぶりを知ることができます。

ちなみに多摩川は、万葉集には「多麻川」として登場し、その他の古書には「丹波川」、「玉川」などとも書かれています。名前の由来は諸説ありますが、「玉のような美しい川」から、玉川転じて多摩川とする説もあります。鎌倉時代には、武蔵野台地の開墾が進められ、集落の形成が一層進みました。このため寺社や文化遺跡が多く残されています。この頃には多摩川の河岸段丘に沿って居住地域が存在し、時には氾濫による水害もありましたが、人々は、多摩川の水や豊富な湧水を、水田や飲み水に利用していたことがうかがえます。この恵まれた水資源は、市のまちづくりの礎となり、深層地下水100%の飲用水は、市の宝となっています。

江戸時代には、市域は幕府直轄領で、郷地、福島、築地、中神、宮沢、大神、上川原、田中、作目、拝島の10ヵ村（後に、作目村が田中村に合併され、9ヵ村となります。）がありました。当時の村落は台地上の上川原を除き、南部の湧水地域に形成され、稲作や畑作を営む農村でした。また、この頃の多摩川には、築地の渡し、平の渡し、拝島の渡しの3つの渡しがありました。（明治時代には、「滝の渡し」もできました。）

明治時代になると、明治4（1871）年の廃藩置県などを経て、9ヵ村は、神奈川県に編入されました。その後、9ヵ村は、立川村を加えた10ヵ村の連合村を構成しましたが、明治22（1889）年に市町村制が施行されると、立川村が分離し、明治26（1893）年の東京府編入を経て、明治35（1902）年には拝島村も分離独立しました。8ヵ村の組合村時代は昭和の初期まで続き、昭和3（1928）年に8ヵ村組合村は昭和村となりました。

明治5（1872）年に学制が公布され、この年、市域では後の玉川小学校につながる福島村私塾が生まれ、翌年には成隣小学校の前身である執中学舎が、更にその翌年には拝島第一小学校の前身である知遠学舎がそれぞれ開校されています。

明治から昭和初期までの市域は、八王子など近隣の製糸業に支えられ、蚕種製造をはじめとする養蚕が盛んであり、市内は青々とした桑園でうめつくされていました。また、鉄道では、明治27（1894）年開通の青梅線をはじめ、五日市線、八高線がこの間に開通し、拝島駅は多摩有数の結節点となっていきました。時代が進み、日中戦争が始まった昭和12（1937）年頃から、軍需工場、軍施設が相次いで設置され、大桑田地帯であった地区も工場地帯として急激に変貌しました。これに伴い人口も増加し、昭和16（1941）年、昭和村は町制を施行しました。

昭和20（1945）年、第2次世界大戦の終幕とともに、軍需工場は平和産業に転向した一部を除き廃業し、旧軍施設の多くは米軍に接收されました。

昭和29（1954）年5月、前年に町村合併促進法が施行されたことを受けて、昭和町と拝島村は合併し、昭島市が誕生しました。「昭島」の名は昭和町の「昭」と拝島村の「島」をあわせたもので、両町村の恒久的和合と団結により一つになることを祈念してつけられたものです。昭島市としての歴史の一步を踏み出した当時の人口は36,482人、世帯数は8,113世帯でした。

昭島市となった以降、昭和30（1955）年代には市内各所に公営住宅が建設されるとともに工場も誘致され、さらに都心から1時間という地域性から人口も急激に増加し、昭和62（1987）年4月には多摩地域で15番目の10万人都市となり、首都圏の中核的な都市の一つとなりました。

平成に入ってから、平成9（1997）年に田中町一丁目に現市庁舎が完成し業務を開始しました。他にも地域集会施設や高齢者福祉センターの建設をはじめとした各種公共施設の整備がはかられ、平成13（2001）年には保健福祉センター（あいぼっく）が開設し、コミュニティバス（Aバス）の運行も開始しています。

平成22（2010）年には拝島駅自由通路の開通、平成28（2016）年には都市計画道路を中心とした拝島駅周辺の整備が完了し、西の玄関口にふさわしい都市環境となりました。

平成26（2014）年には市制施行60周年を迎えています。この節目の年に、多摩東京移管100年を記念した事業、TAMAらいふ21のウォーターサミットを機に「水」が取り持つ縁により、20年来の交流と友好を築いてきた岩手県岩泉町と「水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定」を締結しました。

また、平成24（2012）年から本格的に始動した立川基地跡地の開発は、平成28（2016）年に一帯の町名が「もくせいの杜」と改称され、平成29（2017）年には法務省施設も建設されました。平成30（2018）年には東中神駅自由通路の整備が完了し、東の玄関口にふさわしい様相となってきています。

平成30（2018）年1月1日には、アキシマクジラの化石がコククジラ属の新種として、「エスクリクティウス アキシマエンシス（*Eschrichtius akishimaensis*）」の学名が付与されました。

新たな時代となった令和2（2020）年には、アキシマエンシス（教育福祉総合センター）が完成し、アキシマクジラの化石の原寸大レプリカがエントランスホールに展示され、市を象徴する施設となりました。

今後も市民が安心して快適に暮らせる施策を推進し、更に住みよいまちとして発展成長していこうとしています。

『昭島市総合基本計画 令和4年度～13年度』より

昭島市民憲章

前文

わたくしたち昭島市民は、このまちを誇りあるふるさととして愛し、みんなのしあわせのために市民憲章を定めます。

わたくしたちは

- 1 ふるさとの自然をまもり 緑と花をそだて 美しいまちをつくります
- 1 きまりや約束をまもり ひとのことにも心をくばります
- 1 心とからだをきたえ 笑顔ではたらき 明るいまちをつくります
- 1 創意工夫の心をそだて ものを大切にします
- 1 教養を深め 文化を高めて 豊かなまちをつくります

昭和49年5月1日制定



市の木（もくせい）



市の花（つつじ）

昭島市教育委員会の教育目標

昭島市教育委員会は、市民憲章と人間尊重の精神を基調とした教育を推進する。

子どもたちが常に心身ともに健康で生きがいを持ち、創造性に富み、社会の一員としての自覚を有し、人間性豊かな市民として成長することを目指し、その実現に努める。

学校教育においては、学校、家庭、地域の密接な連携のもと、子どもたちが生涯を通して未来社会の変化に対応できるよう自主的精神を培い、国際的視野を持ち、健全で豊かな心をはぐくみ、個性を生かすための教育を推進する。

社会教育においては、地域の文化、教育、スポーツ活動を通して市民誰もが、あらゆる機会に、生きる喜び、学ぶ楽しさを得られ、生涯にわたって主体的に学び続けることができ、市民相互と地域のつながりを育てていく生涯学習社会の実現を目指す。

子どもから高齢者までが生涯にわたっていきいきと学習できる環境の充実を図り、もつて豊かな文化の創造とふるさと昭島を愛する心を育て、且ついのちの大切さや環境との共生を考え、ひろく国際社会に貢献できる人材の育成を図る。

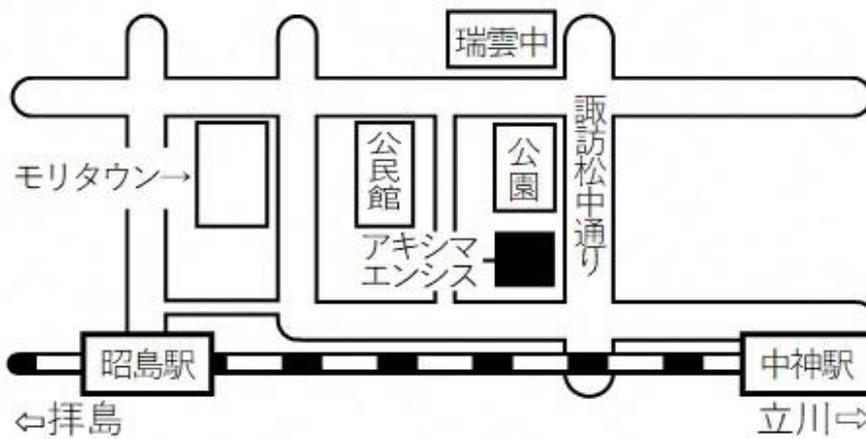
平成15年1月16日 昭島市教育委員会決定

II 図書館の概要

市民図書館

〒196-0012つつじが丘三丁目3番15号
 アキシマエンシス（教育福祉総合センター）
 電話 042-543-1523 FAX 042-542-8002
 ホームページ <https://www.library.akishima.tokyo.jp>

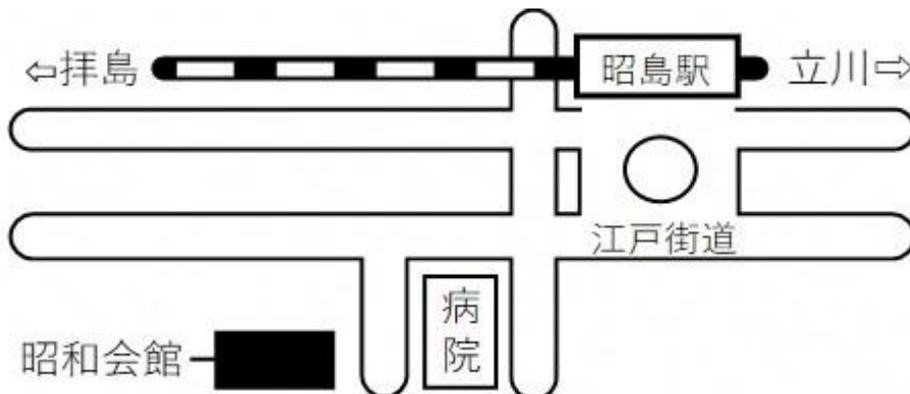
竣工	令和2年2月20日
開館	令和2年3月28日
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階
面積	延床 4, 110.90㎡
	1階 1, 975.97㎡（開架・作業室）
	2階 2, 134.93㎡（開架・書庫・事務室等）



昭和分館

〒196-0003松原町一丁目2番25号
 電話 042-546-8851

開館	昭和48年5月26日
構造	鉄筋コンクリート造 1階部分の1室
面積	72㎡（市立昭和会館の併設施設）

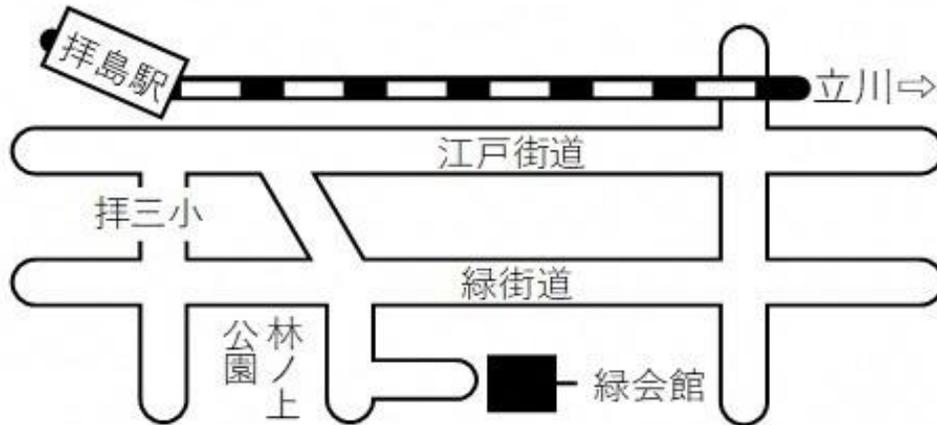


緑分館

〒196-0004緑町四丁目13番26号

電話 042-544-8818

開館 平成5年7月1日
構造 鉄筋コンクリート造 1階部分の1室
面積 110.25㎡ (市立緑会館の併設施設)

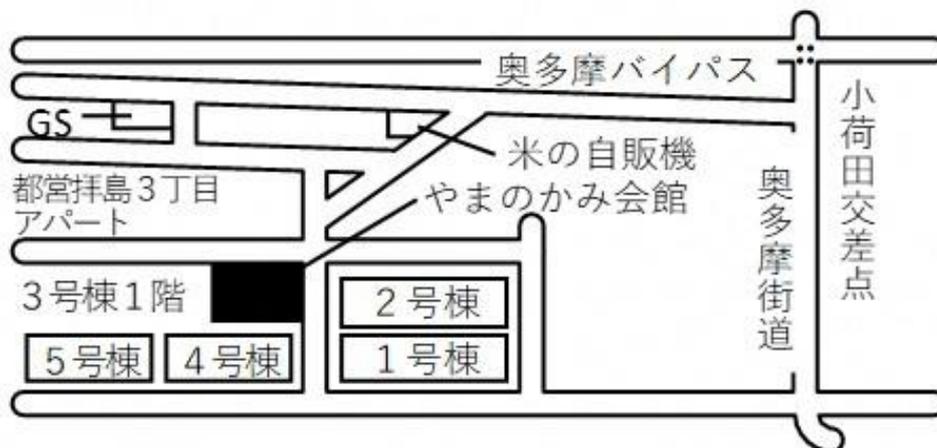


やまのかみ分室

〒196-0002拝島町三丁目10番3号

電話 042-543-3947

開館 平成11年4月8日
構造 鉄筋コンクリート造 1階部分の1室
面積 57㎡ (市立やまのかみ会館の併設施設)



開設 令和2年5月12日 (玉川会館内)

移動図書館
(もくせい号)

運行開始 昭和62年10月5日
 車種 いすゞエルフ 2t (令和2年3月17日更新)
 サービスステーション 市内14箇所

曜日	サービス・ステーション	時間	曜日	サービス・ステーション	時間
第1	火 偕生園	14:15~15:00	第2	火 大神会館	14:15~15:00
	朝日町いこい公園	15:30~16:15		火 北文化公園	15:30~16:15
第3	水 昭島病院	14:00~15:00	第4	水 拝島公園	14:15~15:00
	武蔵野二丁目北児童遊園	15:30~16:15		水 東ノ岡児童遊園	15:30~16:15
第3	木 -----	-----	第4	木 あおぞら公園	15:30~16:15
	金 東京西徳州会病院内	14:15~15:00		金 西武拝島ハイツ	14:15~15:00
	田中町住宅	15:30~16:15	堀向会館	15:30~16:15	
毎週	木 東中神駅南口ロータリー	18:00~20:00			

市立会館図書コーナー

※市民図書館の施設から離れ、利用が不便な地域に「図書コーナー」を設置し利用に供しています。

図書館で不用となった図書・雑誌をリサイクル図書として配架し、自由な利用により図書等の再利用を図っています。なお、図書の補充・入れ替えは適宜行っています。

福島会館（2階）	福島町1-19-1	電話 546-2264
朝日会館（2階）	朝日町5-6-20	電話 544-7200
堀向会館（2階）	美堀町2-6-11	電話 543-0755
武蔵野会館（1階）	中神町1172-1	電話 500-4320
大神会館（1階）	大神町3-10-5	電話 544-5550

図書返却ポスト設置場所

※図書返却の利便性の向上を図るため、図書返却ポストを市内15箇所に設置しています。

市民図書館	昭和分館	緑分館
やまのかみ分室	昭島市役所	市民会館・公民館
堀向会館	拝島会館	大神会館
J R 中神駅	あいぼっく	J R 拝島駅
J R 昭島駅	J R 東中神駅	J R 西立川駅

図書返却場所

※図書返却の利便性と回転率の向上を図るため、下記の市立会館等の窓口で図書の返却ができます。

福島会館	朝日会館	玉川会館
富士見会館	武蔵野会館	みほり体育館
朝日町高齢者福祉センター	松原町高齢者福祉センター	

開館時間及び休館日

① 開館時間

曜日	市民図書館	昭和分館・緑分館 ・やまのかみ分室	玉川会館臨時 窓口
火	午前10時 ～ 午後8時	午前10時 ～ 午後6時	午前10時 ～ 午後5時
水			
木		正午 ～ 午後6時	
金	午前10時 ～ 午後6時		
土	午前10時 ～ 午後6時	午前10時 ～ 午後5時	
日			
祝・休日			

② 休館日

<p>毎週月曜日(祝日・振替休日と重なるときは開館し、その次の日が休館日)</p> <p>年末年始(12月29日から1月4日)</p> <p>特別整理期間(15日以内)</p>
--

図書館年表

年度		職員数(司書職)	
昭和48年度	昭和48年4月2日 昭和48年5月12日 昭和48年5月26日 昭和48年8月 昭和49年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司書職8名採用 ・ 昭島市民図書館の開館 ・ 昭和分館の開館 ・ 緑陰図書館開設 (市内3地区で青空図書館の実施) ・ 拝島団地自治会集会所に 子ども図書館を設置 	13人 (8人)
昭和49年度	昭和49年4月1日 昭和49年4月 昭和49年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 司書職2名採用 ・ 返却ポストの設置開始 ・ 外回り文庫活動を開始 	15人 (10人)
昭和50年度	昭和50年7月20日	・ 松原分館オープン	16人 (10人)
昭和53年度	昭和53年4月1日	・ 司書職3名採用	20人 (9人)
昭和62年度	昭和62年10月5日	・ 移動図書館車運行開始	20人 (7人)
昭和63年度	平成元年1月	・ 電算システム検討委員会の設置	20人 (7人)
平成4年度	平成4年4月1日 平成4年4月17日 平成4年9月10日 平成4年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域図書担当主査の設置 ・ 新幹線電車図書館 (平成17年までボランティアによる運営) ・ 拝島第四小に閉架書庫設置 ・ 貸出部門で電算システム稼働 	21人 (7人)
平成5年度	平成5年4月 平成5年7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算システム本稼働 ・ 緑分館の開館 	21人 (7人)
平成11年度	平成11年4月8日 平成11年8月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ やまのかみ分室オープン ・ 市民パソコンコーナー開設 	21人 (5人)
平成12年度	平成12年10月5日	・ 市立会館に図書コーナー設置開始	21人 (5人)
平成13年度	平成13年10月16日	・ 本館夜間開館開始 (火・金曜日：午後8時まで開館)	21人 (5人)
平成17年度	平成17年5月1日 平成17年7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同利用型図書館システム導入 ・ 嘱託職員4名採用 	18人 (5人)
平成18年度	平成18年4月1日 平成18年4月11日 平成19年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託職員5名採用 ・ やまのかみ、つつじが丘分室の 開館日及び開館時間の拡大 ・ 本館2階の夜間開館実施 ・ 昭島市子ども読書活動推進計画策定 	18人 (5人)
平成19年度	平成19年11月1日	・ 本館1階ティーンズコーナー新設	18人 (4人)
平成20年度	平成20年7月1日 平成21年1月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本館祝日・休日開館開始 ・ 嘱託職員2名採用 ・ やまのかみ分室の開館時間の拡大 	18人 (4人)
平成21年度	平成21年4月1日 平成21年11月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・ あきる野市と図書館相互利用開始 ・ 福生市と図書館相互利用開始 	19人 (4人)
平成22年度	平成22年4月1日 平成22年5月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託職員1名採用 ・ 共同利用型図書館システム更新 	18人 (4人)
平成23年度	平成23年4月1日 平成24年3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武蔵村山市と図書館相互利用開始 ・ 市民図書館分館分室等運営業務委託開始 ・ 第二次子ども読書活動推進計画策定 	14人 (3人)
平成24年度	平成24年4月1日 平成24年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ はじめて出会う絵本コーナーの設置 ・ 分館・分室主催事業の実施 	13人 (3人)
平成25年度	平成25年5月16日 平成25年5月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民図書館40周年記念講演会 ・ 昭和分館40周年記念講演会 	12人 (2人)

年度		職員数(司書職)	
平成26年度	平成26年4月29日 平成26年5月28日	・ 分館・分室の祝日開館開始 ・ 立川市と図書館相互利用開始	12人 (2人)
平成27年度	平成28年2月	・ 市民図書館耐震補強工事実施	10人 (2人)
平成28年度	平成28年7月 平成29年3月	・ 市民図書館耐震補強工事竣工 ・ 第三次子ども読書推進計画策定 ・ 昭島市民図書館基本方針・基本計画策定	9人 (2人)
平成29年度	平成29年4月 平成29年11月	・ JR東中神駅に図書回収ポスト設置 ・ JR西立川駅に図書回収ポスト設置	10人 (2人)
令和元年度	平成31年4月 令和元年12月28日 令和2年3月2日 令和2年3月17日 令和2年3月24日 令和2年3月27日 令和2年3月28日	・ 指定管理による図書館業務開始 ・ 市民図書館移転のため休館 ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全館で休館 ・ 移動図書館の運行再開 ・ 分館・分室で臨時窓口開始 ・ つつじが丘分室閉室 ・ 分館・分室の臨時窓口、および移動図書館の運行を休止 ・ 市民図書館 (アキシマエンス) 開館	36人 (25人)
令和2年度	令和2年5月12日 令和2年6月9日 令和2年6月23日 令和3年1月13日 令和3年1月14日 令和3年2月4日	・ 玉川会館臨時窓口を開設 ・ 電子書籍サービス開始 ・ 全館で制限付きの開館 ・ 全館での制限を解除 ・ 緊急事態宣言発出にともない、市民図書館のサービスを一部制限 ・ 福祉作業所の自主生産品の販売を市民図書館で開始 ・ 移動図書館による、新ステーション「東中神駅南口ロータリー」への巡回を開始	47人 (34人)
令和3年度	令和3年4月25日 令和3年6月1日 令和4年3月	・ 緊急事態宣言発出にともない、全館で休館し、臨時窓口開始 ・ 全館で開館 ・ 昭島市子ども読書活動推進計画策定	54人 (33人)
令和4年度	令和4年4月7日 令和4年6月3日 令和4年10月27日	・ 電子書籍サービスでDLマガジン(雑誌コンテンツ)の利用を開始 ・ 東京都リバウンド警戒期間の終了にともない、サービスの制限を解除 ・ アキシマエンス公式Twitterを開設	45人 (30人)

III 図書館の事業

1 令和4年度 昭島市民図書館運営方針

昭島市民図書館基本方針・基本計画に基づき令和4年度昭島市民図書館運営方針を次のとおり定めます。

<運営方針>

- 1 図書館の基本的サービスである市民への資料提供に努め、目標値を次のとおりとする。
 - (1) 来館者を年間50万人以上とする。
 - (2) 登録率を35%以上とする。
- 2 図書資料の購入に当たっては、昭島市民図書館資料収集方針に基づき、利用者のリクエストや社会ニーズを考慮した蔵書の充実に努め資料構成を図る。
- 3 分館・分室の地域性を活かした事業や、移動図書館車「もくせい号」の運行を通して、昭島市全域へのサービス向上を図る。
- 4 「昭島市子ども読書活動推進計画（令和4年度～令和8年度）」に基づき、子どもの成長に伴った選書の充実や事業に取り組むほか、時代に合わせた子どもの読書習慣形成にむけて、調べ学習事業を推進していく。
- 5 図書館利用に障害のある人へのサービスについては、録音図書の拡充を図るとともに、資料宅配サービス、対面朗読の実施、デージー図書等の作成・貸出など、読書活動を支援する。点字資料の充実も図っていく。
- 6 様々な世代が交流できる行事の開催と、高齢者や障害のある方も使いやすい図書館のユニバーサルデザインを整備していく。
- 7 地域資料収集基準に基づいて昭島を中心とした資料を収集し、資料の価値を再発見できるような棚づくりをする。
- 8 郷土資料室、校舎棟の各セクションと連携を図り、相互利用促進事業を実施する。
- 9 複数言語での利用案内の作成や多文化の理解を深められるような事業など、国際交流に資する事業を実施する。

(主要な取組)

- 1 図書館新機能の円滑な運用と丁寧なご案内
- 2 図書館スタッフのレファレンススキルの向上
- 3 開かれた児童コーナーの運営と子育て支援事業の実施
- 4 学校と連携した読書活動支援と調べる学習支援事業の実施
- 5 読書バリアフリーの拡充
- 6 高齢者向けの講座等の実施
- 7 多言語資料の充実と国際交流イベントの実施
- 8 地域資料を活用し昭島市の魅力を発信

2 市民図書館協議会の活動

(1) 開催状況

① 図書館協議会

	開催日	協議事項等
第1回	令和4年8月22日	令和3年度昭島市民図書館事業報告について 令和4年度運営方針および事業計画について 令和4年度図書館事業の進捗状況について *書面による開催
第2回	令和4年11月14日	第1回昭島市民図書館協議会のご意見について 令和4年度図書館事業の進捗状況および今後の予定について
第3回	令和5年3月15日	令和4年度図書館事業の進捗状況及び来年度事業計画について

① 子ども読書活動推進計画評価等会議

	開催日	協議事項等
第1回	令和4年11月14日	令和4年度子ども読書活動実態調査について
第2回	令和5年3月15日	令和4年度子ども読書活動実態調査報告

(2) 昭島市民図書館協議会委員名簿 (第24期)

任期：令和3年8月1日から令和5年7月31日まで

氏名	選出区分	就任	備考
稲垣達也	学校教育の関係者	令和3年8月1日	昭島市公立小学校長会
大坪隆明	学校教育の関係者	令和4年8月1日	
児島大輔	社会教育の関係者	令和4年8月1日	昭島市公立小学校PTA協議会
鳴原栄司	社会教育の関係者	令和4年8月1日	昭島市公立中学校PTA協議会
財津優	社会教育の関係者	令和3年8月1日	昭島市青少年委員
吉野友子	家庭教育の向上に資する活動を行う者	平成27年8月1日	
大串夏身	学識経験者	平成23年8月1日	
本多豊國	学識経験者	平成19年8月1日	
津金清香	公募市民	令和3年8月1日	
坂口雅樹	公募市民	令和3年8月1日	

会長 稲垣達也

副会長 大坪隆明

3 統計データ

(1) 市民サービス指標

人口 114,279人 (令和5年4月1日現在)

1	市民一人あたりの貸出数	$\frac{\text{総貸出冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{751,909\text{冊}}{114,279\text{人}}$	6.6冊
2	登録率	$\frac{\text{個人登録者数}}{\text{人口}}$	$\frac{43,256\text{人}}{114,279\text{人}}$	37.9%
3	登録者一人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数}}{\text{個人登録者数}}$	$\frac{741,014\text{冊}}{43,256\text{人}}$	17.1冊
4	蔵書回転率(注1)	$\frac{\text{総貸出冊数}}{\text{蔵書冊数}}$	$\frac{751,909\text{冊}}{437,429\text{冊}}$	1.7回
5	市民一人あたりの購入冊数	$\frac{\text{購入冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{18,847\text{冊}}{114,279\text{人}}$	0.2冊
6	市民一人あたりの蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{437,429\text{冊}}{114,279\text{人}}$	3.8冊
7	市民一人あたりの図書購入費(注3)	$\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$	$\frac{33,200,018\text{円}}{114,279\text{人}}$	290.5円
8	購入図書の平均単価	$\frac{\text{図書購入費}}{\text{購入冊数}}$	$\frac{33,200,018\text{円}}{18,847\text{冊}}$	1,761.6円
9	市民一人あたりの資料購入費(注2)	$\frac{\text{資料購入費}}{\text{人口}}$	$\frac{39,302,158\text{円}}{114,279\text{人}}$	343.9円

※金額は決算数値

※(注1) 蔵書回転率は、1冊の本が何回借りられたのかを表しています。

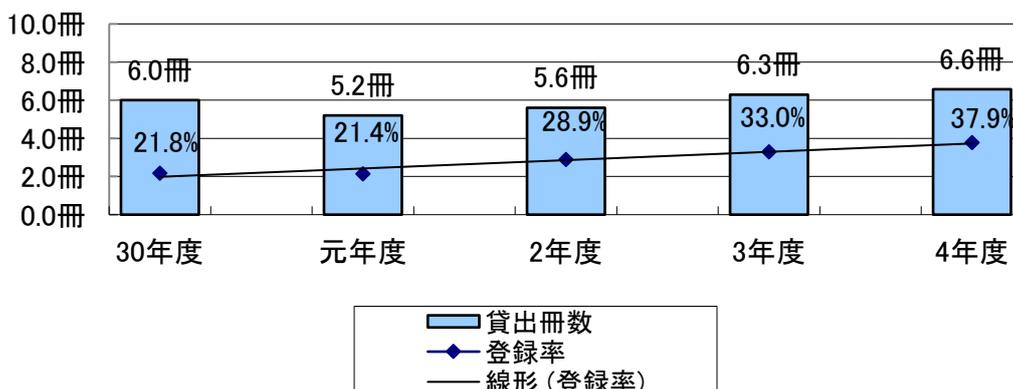
※(注2) 資料購入費は図書・雑誌・新聞・官報・CD・紙芝居等の購入費合計。

※(注3) 市民一人あたりの図書購入費には電子書籍を含みます。

図書館運営方針における指標の推移(市民一人あたり)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
貸出冊数	6.0冊	5.2冊	5.6冊	6.3冊	6.6冊
登録率	21.8%	21.4%	28.9%	33.0%	37.9%

図書館運営方針における指標の推移



(2) 蔵書冊数の推移

※ 蔵書冊数は各年度末現在

	29年度蔵書冊数	30年度			
		購入冊数	寄贈冊数	除籍冊数	蔵書冊数
一般図書	253,252冊	12,349冊	727冊	△ 11,646冊	254,682冊
児童図書	110,494冊	4,331冊	140冊	△ 2,959冊	112,006冊
合計	363,746冊	16,680冊	867冊	△ 14,605冊	366,688冊

	30年度蔵書冊数	令和元年度			
		購入冊数	寄贈冊数	除籍冊数	蔵書冊数
一般図書	254,682冊	37,358冊	585冊	△ 3,364冊	289,261冊
児童図書	112,006冊	5,068冊	100冊	△ 2,668冊	114,506冊
合計	366,688冊	42,426冊	685冊	△ 6,032冊	403,767冊

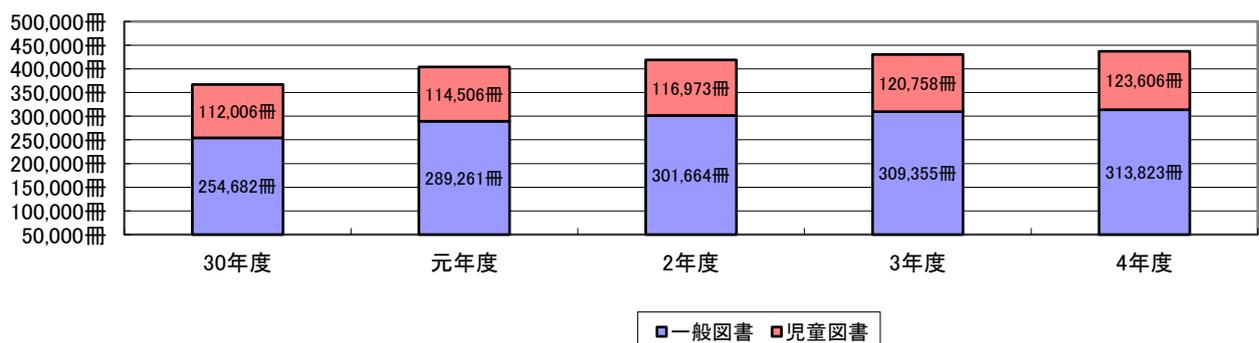
	令和元年度蔵書冊数	2年度			
		購入冊数	寄贈冊数	除籍冊数	蔵書冊数
一般図書	289,261冊	17,432冊	476冊	△ 5,505冊	301,664冊
児童図書	114,506冊	5,413冊	145冊	△ 3,091冊	116,973冊
合計	403,767冊	22,845冊	621冊	△ 8,596冊	418,637冊

	2年度蔵書冊数	3年度			
		購入冊数	寄贈冊数	除籍冊数	蔵書冊数
一般図書	301,664冊	11,480冊	610冊	△ 4,399冊	309,355冊
児童図書	116,973冊	5,652冊	364冊	△ 2,231冊	120,758冊
合計	418,637冊	17,132冊	974冊	△ 6,630冊	430,113冊

	3年度蔵書冊数	4年度			
		購入冊数	寄贈冊数	除籍冊数	蔵書冊数
一般図書	309,355冊	13,403冊	284冊	△ 9,219冊	313,823冊
児童図書	120,758冊	5,444冊	72冊	△ 2,668冊	123,606冊
合計	430,113冊	18,847冊	356冊	△ 11,887冊	437,429冊

(注) 除籍とは、図書館で所蔵しなくなった図書を廃棄処分するものですが、多くはリサイクル本として再活用を図っています。

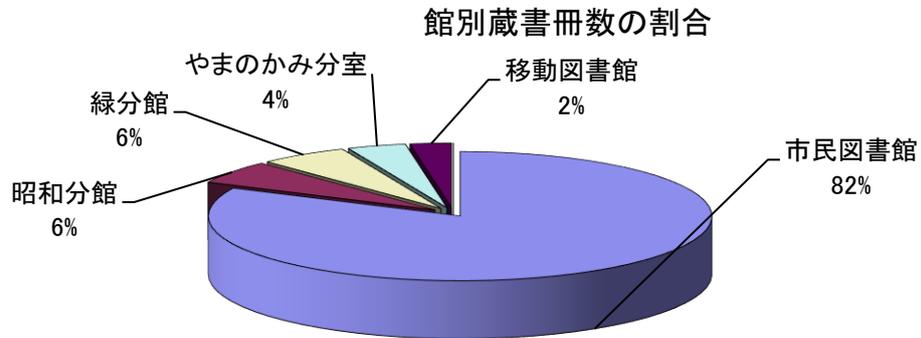
蔵書数の推移



(3) 館別の蔵書冊数（令和4年度末）

（単位：冊）

	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	移動図書館	合計
一般図書	277,876	10,854	10,767	8,573	5,753	313,823
児童図書	81,205	14,465	14,192	7,922	5,822	123,606
合計	359,081	25,319	24,959	16,495	11,575	437,429

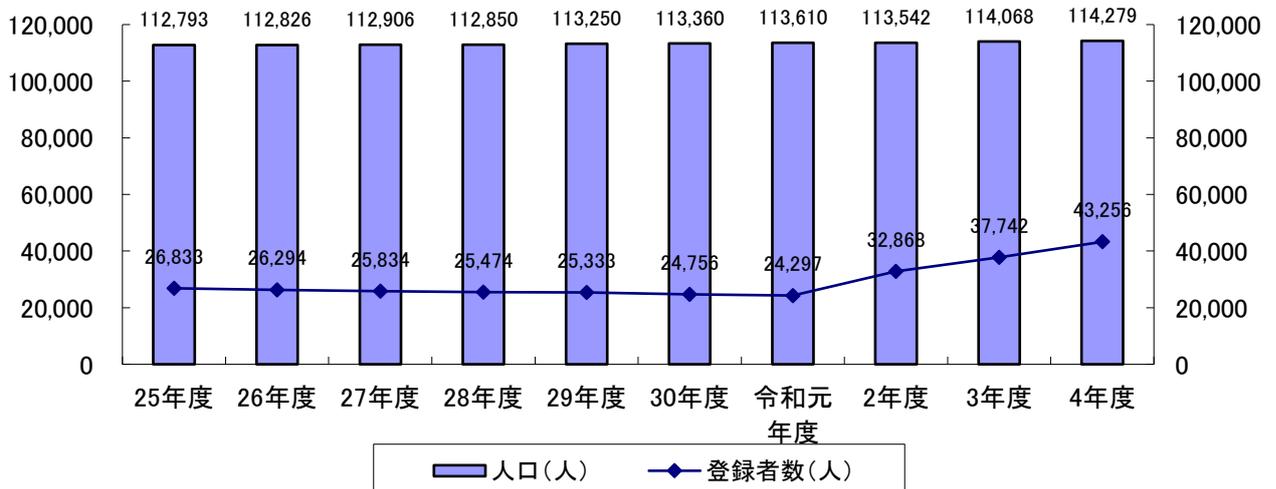


(4) 個人登録者数

（人口は各年4月1日現在）

年度	登録者数（人）	人口（人）	登録率（%）
25年度	26,833	112,793	23.8%
26年度	26,294	112,826	23.3%
27年度	25,834	112,906	22.9%
28年度	25,474	112,850	22.6%
29年度	25,333	113,250	22.4%
30年度	24,756	113,360	21.8%
令和元年度	24,297	113,610	21.4%
2年度	32,868	113,542	28.9%
3年度	37,742	114,068	33.1%
4年度	43,256	114,279	37.9%

人口と登録者の推移

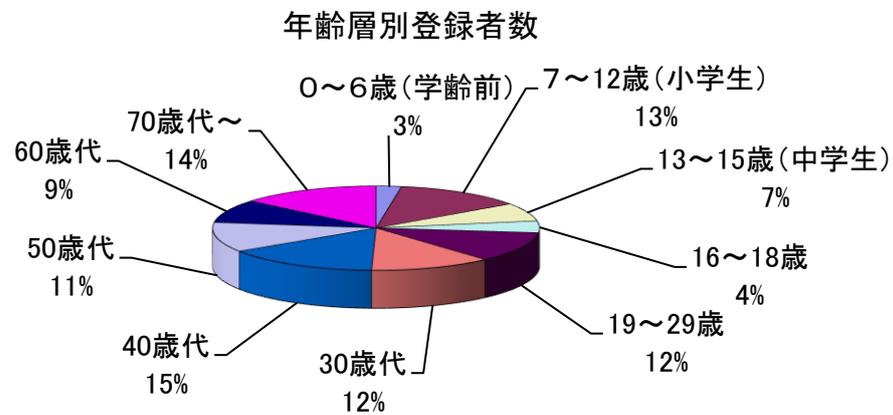


(5) 館別・年齢層別登録者数

(単位：人)

	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
0～6歳(学齢前)	981	22	64	10	5	4	1,086
7～12歳(小学生)	4,913	190	290	132	2	17	5,544
13～15歳(中学生)	2,681	100	171	34	0	24	3,010
16～18歳	1,712	63	126	27	0	20	1,948
19～29歳	4,281	283	320	72	4	72	5,032
30歳代	4,151	398	457	65	14	116	5,201
40歳代	5,094	771	553	91	2	97	6,608
50歳代	3,918	481	351	87	3	87	4,927
60歳代	3,080	336	327	64	3	73	3,883
70歳代～	4,548	612	474	201	6	176	6,017
合計	35,359	3,256	3,133	783	39	686	43,256

(注) 上記の登録者数は、相互利用登録者数を含む。



○相互利用登録者数

(単位：人)

	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
立川市民	1,830	49	16	6	0	5	1,906
福生市民	634	42	52	34	0	3	765
武蔵村山市民	331	11	6	1	1	1	351
あきる野市民	202	13	9	4	0	0	228
合計	2,997	115	83	45	1	9	3,250

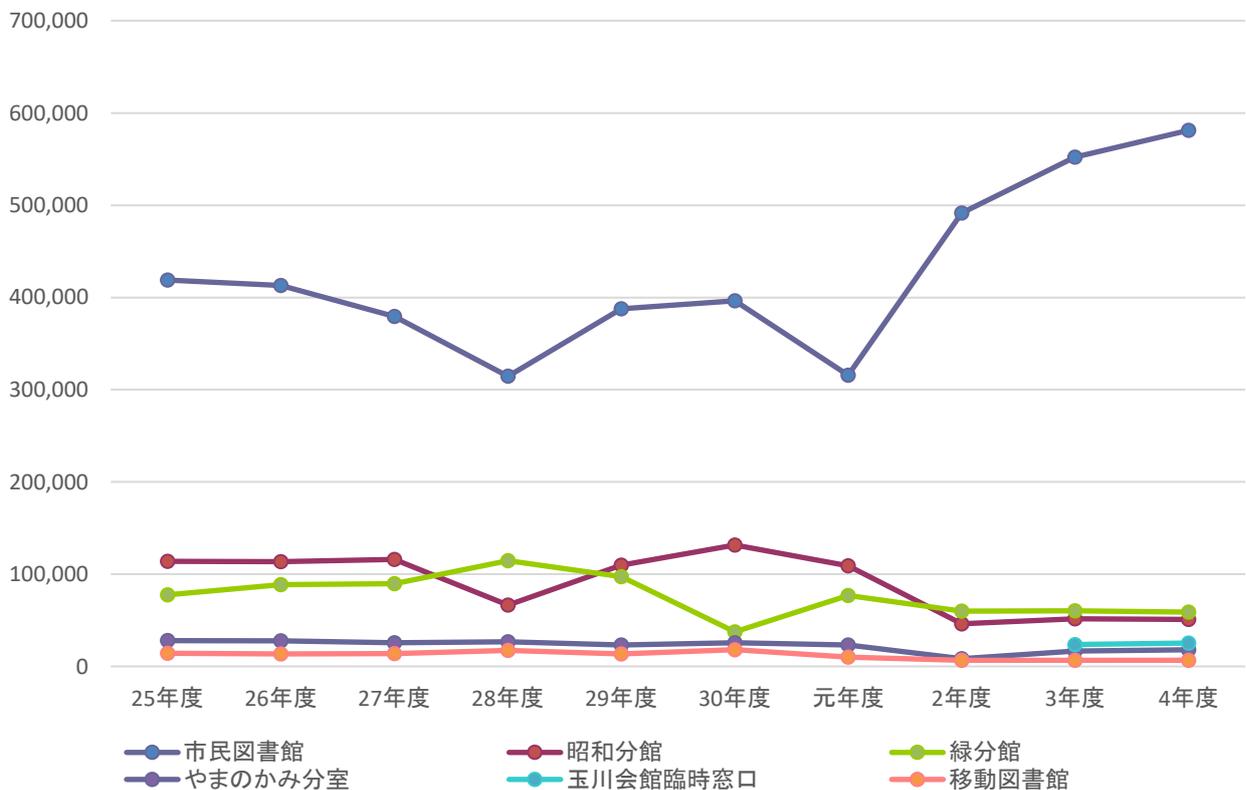
(6) 個人貸出冊数の推移

(単位：冊)

年度	市民図書館	昭和分館	緑分館	つつじが丘分室	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
25	418,918	113,880	77,633	30,137	27,941	—	14,330	682,839
26	412,922	113,715	88,517	26,767	27,899	—	13,635	683,455
27	379,343	115,961	89,536	33,757	25,650	—	13,974	658,221
28	314,546	66,609	114,613	47,398	26,848	—	17,443	587,457
29	387,710	109,678	97,228	44,945	23,347	—	13,520	676,428
30	396,289	131,586	37,488	46,207	25,765	—	18,159	655,494
元	315,623	108,980	76,963	43,324	23,174	—	10,231	578,295
2	491,615	46,225	59,972	—	8,372	18,201	6,750	631,135
3	551,970	51,622	60,226	—	16,798	23,735	6,734	711,085
4	581,185	50,938	58,915	—	17,989	25,318	6,669	741,014

(注) 上記の個人貸出冊数は、相互利用貸出冊数を含む。

館別個人貸出数の推移



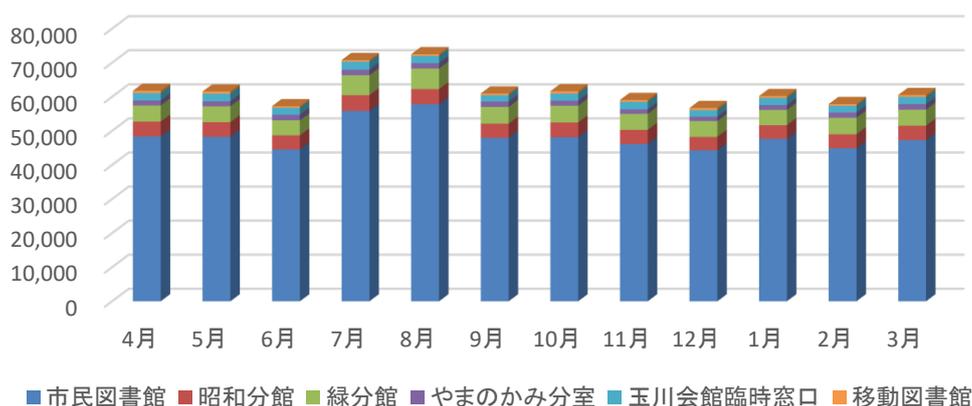
(7) 月別個人貸出冊数

(単位：冊)

月	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
4	48,375	4,358	4,736	1,481	2,152	675	61,777
5	48,269	4,284	4,674	1,471	2,241	615	61,554
6	44,538	4,150	4,438	1,603	2,057	475	57,261
7	55,840	4,646	5,847	1,609	2,390	471	70,803
8	57,799	4,455	6,043	1,585	2,152	479	72,513
9	47,948	4,166	4,915	1,593	1,859	503	60,984
10	48,132	4,342	4,931	1,471	2,090	680	61,646
11	46,119	4,198	4,686	1,326	2,220	537	59,086
12	44,298	3,954	4,636	1,272	1,939	636	56,735
1	47,678	4,011	4,480	1,435	2,090	531	60,225
2	44,898	4,116	4,851	1,528	1,998	488	57,879
3	47,291	4,258	4,678	1,615	2,130	579	60,551
合計	581,185	50,938	58,915	17,989	25,318	6,669	741,014

(注) 上記の貸出冊数は、相互利用貸出冊数を含む。

月別貸出冊数



○相互利用貸出冊数

(単位：冊)

	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
立川市民	27,781	159	97	73	174	177	28,461
福生市民	8,086	273	796	671	0	0	9,826
武蔵村山市民	4,459	53	31	10	40	1	4,594
あきる野市民	1,380	25	181	35	0	0	1,621
合計	41,706	510	1,105	789	214	178	44,502

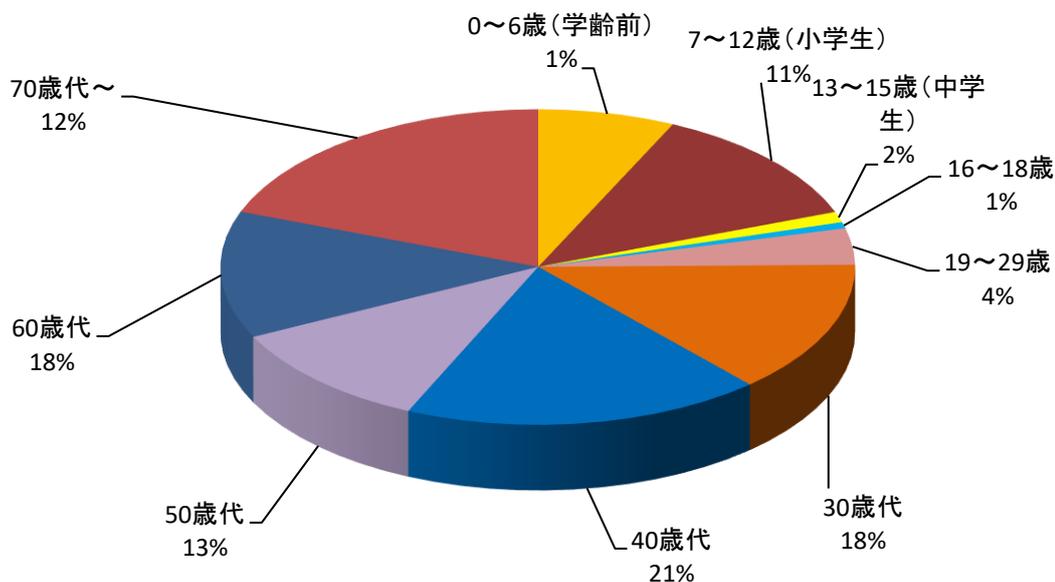
(8) 館別・年齢層別貸出冊数

(単位：冊)

	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
0～6歳(学齢前)	44,109	2,109	3,970	762	662	234	51,846
7～12歳(小学生)	73,723	4,309	9,200	1,806	1,638	771	91,447
13～15歳(中学生)	7,557	151	206	26	90	16	8,046
16～18歳	4,287	75	244	58	29	0	4,693
19～29歳	23,968	1,307	1,549	93	719	29	27,665
30歳代	82,793	4,438	8,221	719	4,176	328	100,675
40歳代	106,136	11,194	11,159	1,342	5,046	879	135,756
50歳代	62,537	5,649	5,929	2,908	3,826	560	81,409
60歳代	71,660	9,978	7,337	3,087	3,445	867	96,374
70歳代～	104,415	11,728	11,100	7,188	5,687	2,985	143,103
合計	581,185	50,938	58,915	17,989	25,318	6,669	741,014

(注) 上記の貸出冊数は、相互利用貸出冊数を含む。

年齢層別貸出冊数



(9) 市民図書館入館者数及び貸出者数

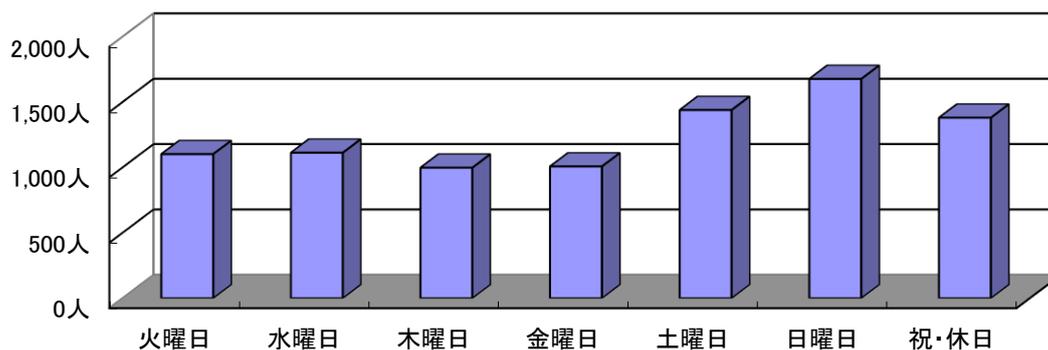
① 月別入館者数及び貸出者数

月	入館者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人) (入館者数/開館日数)	うち貸出者数 (人)	入館者に対する 貸出者の割合
4	27,526	26	1,059	13,316	48.4%
5	30,641	26	1,179	13,379	43.7%
6	26,792	22	1,218	12,095	45.1%
7	36,529	27	1,353	14,899	40.8%
8	38,613	26	1,485	15,812	40.9%
9	30,925	26	1,189	13,276	42.9%
10	34,246	26	1,317	13,477	39.4%
11	32,655	26	1,256	12,940	39.6%
12	26,644	24	1,110	11,942	44.8%
1	29,107	23	1,266	13,203	45.4%
2	31,015	24	1,292	12,636	40.7%
3	30,718	27	1,138	13,238	43.1%
合計	375,411	303	1,239	160,213	42.7%

② 曜日別入館者数

	入館者数 (人)	開館日数 (日)	平均入館者数 (人) (入館者数/開館日数)
火曜日	48,492	44	1,102
水曜日	53,411	48	1,113
木曜日	45,918	46	998
金曜日	49,384	49	1,008
土曜日	71,974	50	1,439
日曜日	85,526	51	1,677
祝・休日	20,706	15	1,380
合計	375,411	303	1,239

曜日別平均入館者数



③ 最多貸出図書【TOP10】

順位	書名	著者	出版社	貸出回数	
一 般 図 書	1位	希望の糸	東野 圭吾	講談社	120
	2位	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社	111
	3位	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋	104
	4位	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社	94
	5位	52ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論新社	93
	6位	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社	91
	7位	ミカエルの鼓動	柚月 裕子	文藝春秋	89
	8位	小説8050	林 真理子	新潮社	87
	9位	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社	85
	10位	もう別れてもいいですか	垣谷 美雨	中央公論新社	82

順位	書名	著者	出版社	貸出回数	
児 童 図 書	1位	だるまさんが	かがくい ひろし	ブロンズ新社	155
	2位	だるまさんと	かがくい ひろし	ブロンズ新社	147
	3位	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社	127
	4位	ぼくのママはうんてんし	おおとも やすお	福音館書店	121
	5位	もしも月でくらしたら	山本 省三	WAVE出版	118
	6位	番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー	福音館書店	116
	7位	おばけのジョージーおおてがら	ロバート・ブライト	徳間書店	113
	8位	おおかみのおなかのなかで	マック・バーネット	徳間書店	111
	9位	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか	文溪堂	110
	10位	バムとケロのもりのこや	島田 ゆか	文溪堂	109

(10) 市民図書館分館・分室・移動図書館入館者数及び貸出者数

① 分館・分室入館者数及び貸出者数

月	入館者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人) (入館者数/開館日数)	うち貸出者数 (人)	入館者に対する 貸出者の割合
4	5,031	26	194	3,582	71.2%
5	4,928	26	190	3,556	72.2%
6	4,811	23	209	3,413	70.9%
7	5,587	27	207	3,957	70.8%
8	5,532	26	213	3,902	70.5%
9	5,038	26	194	3,529	70.0%
10	5,117	26	197	3,713	72.6%
11	5,025	26	193	3,553	70.7%
12	4,797	24	200	3,287	68.5%
1	4,728	23	206	3,372	71.3%
2	4,853	24	202	3,444	71.0%
3	5,204	27	193	3,691	70.9%
合計	60,651	304	200	42,999	70.9%

② 分館・分室別年間入館者数及び貸出者数

分館・分室	入館者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)	うち貸出者数 (人)	入館者に対する貸出者の割合
昭和分館	19,332	304	64	14,705	76.1%
緑分館	20,732	304	68	15,118	72.9%
やまのかみ分室	8,613	304	28	5,295	61.5%
玉川会館臨時窓口	11,974	304	39	7,881	65.8%
合計	60,651	304	200	42,999	70.9%

③ 移動図書館入館者数及び貸出者数

月	入館者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人) (入館者数/開館日数)	うち貸出者数 (人)	入館者に対する 貸出者の割合
4	341	16	21	185	54.3%
5	267	13	21	157	58.8%
6	272	14	19	127	46.7%
7	211	15	14	135	64.0%
8	251	15	17	156	62.2%
9	260	15	17	141	54.2%
10	326	15	22	180	55.2%
11	281	14	20	142	50.5%
12	297	16	19	169	56.9%
1	273	13	21	157	57.5%
2	327	15	22	151	46.2%
3	279	15	19	165	59.1%
合計	3,385	176	19	1,865	55.1%

4 図書館サービス

(1) 団体貸出

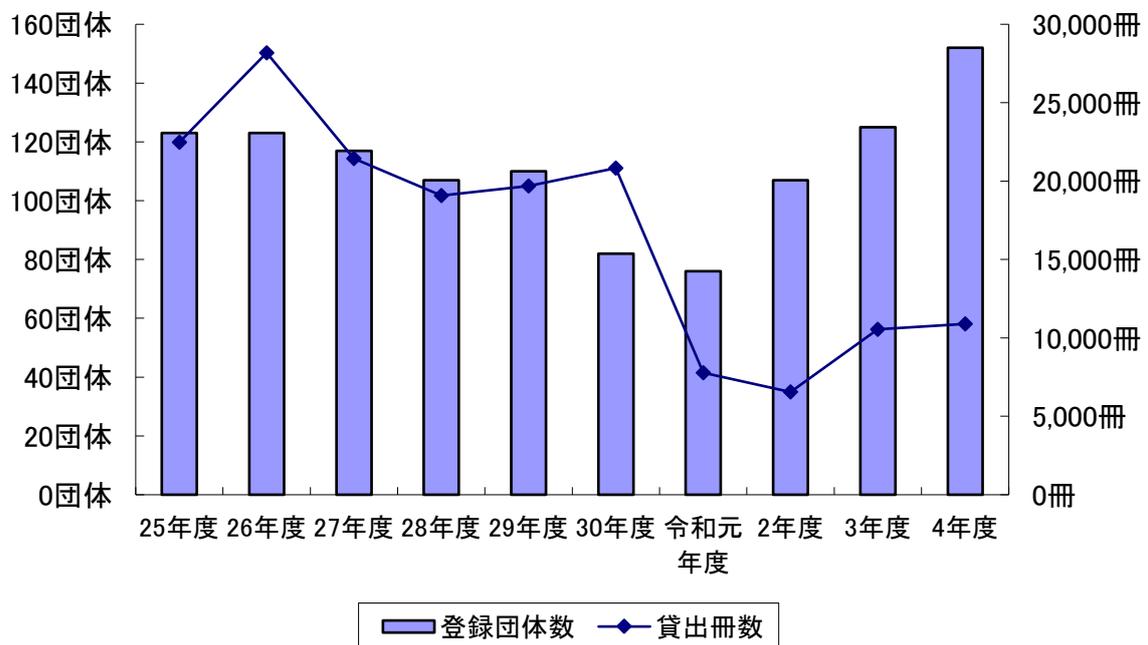
市内の事業所や団体などを対象に、貸出期間6週間・貸出冊数100冊の範囲内で図書の貸出しを行なっています。また、市内の学校には、貸出期間3か月の範囲内で図書の貸出しを行っています。

○ 団体貸出状況

	登録団体数	利用回数	貸出冊数
市民図書館	136団体	393回	8,453冊
昭和分館	0団体	5回	24冊
緑分館	11団体	84回	773冊
やまのかみ分室	1団体	1回	6冊
玉川会館臨時窓口	0団体	9回	41冊
移動図書館	4団体	64回	1,598冊
合計	152団体	556回	10,895冊

○ 団体貸出状況の推移

年度	登録団体数	利用回数	貸出冊数
平成25年度	123団体	435回	22,483冊
平成26年度	123団体	453回	28,182冊
平成27年度	117団体	497回	21,440冊
平成28年度	107団体	563回	19,077冊
平成29年度	110団体	489回	19,695冊
平成30年度	82団体	534回	20,821冊
令和元年度	76団体	374回	7,775冊
令和2年度	107団体	329回	6,551冊
令和3年度	125団体	454回	10,551冊
令和4年度	152団体	556回	10,895冊



(2) 移動図書館「もくせい号」

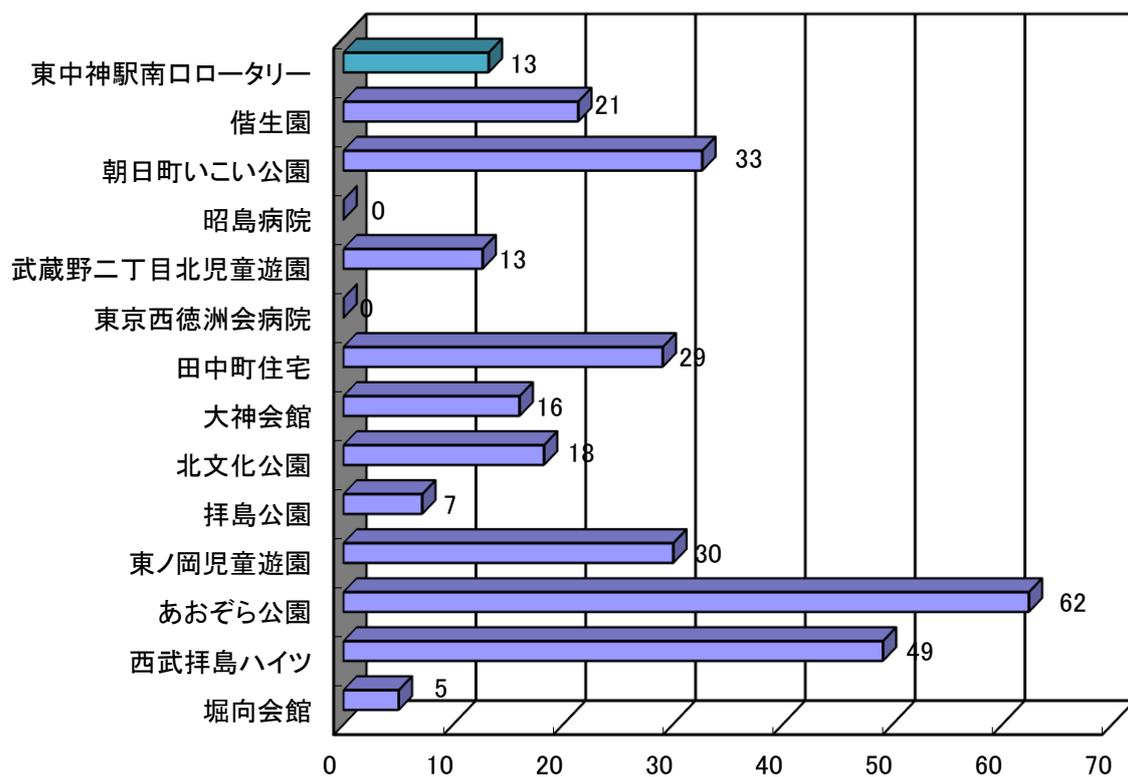
図書館から距離的に遠い地域の人や身体的理由で図書館を利用できない人のために移動図書館車「もくせい号」により、市立会館・公園・病院などのサービスステーションを設け、月2回の巡回により本の貸出しや返却などのサービスを行っています。

○ サービスステーション別活動状況

サービスステーション	実施回数	貸出冊数	1回平均貸出冊数
偕生園	18	385	21
朝日町いこい公園	19	621	33
昭島病院	0	0	0
武蔵野二丁目北児童遊園	22	279	13
東京西徳洲会病院	0	0	0
田中町住宅	24	698	29
大神会館	22	353	16
北文化公園	22	402	18
拝島公園	22	158	7
東ノ岡児童遊園	22	661	30
あおぞら公園	21	1,311	62
西武拝島ハイツ	22	1,081	49
堀向会館	22	111	5
東中神駅南口ロータリー	46	609	13
合計	282	6,669	24

(注) 雨天等の場合「中止」となります。

ステーション別貸出冊数(1回平均貸出冊数)



(3) リクエストサービス

利用者の求める図書や資料が図書館になかったり、又は貸出中ですぐに利用できない場合に、その図書や資料を予約していただき、購入や他の図書館からの借用などにより利用者に提供しています。

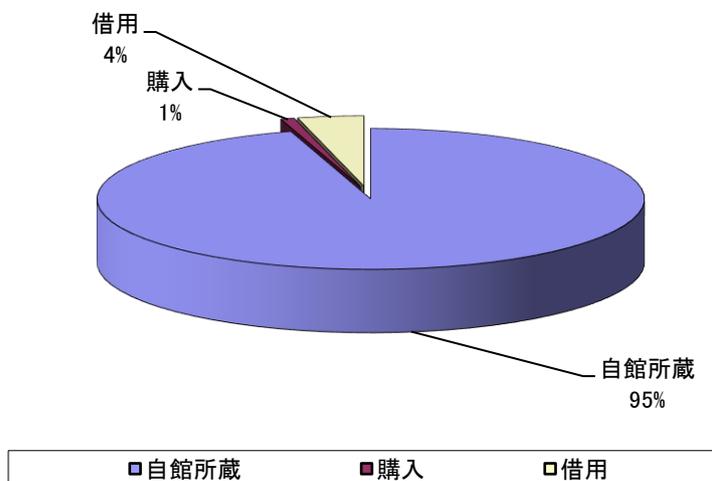
① リクエスト件数

(単位：件)

受付区分	市民図書館	昭和分館	緑分館	やまのかみ分室	玉川会館臨時窓口	移動図書館	合計
窓 口	16,958	5,036	3,032	991	4	392	26,413
OPAC	3,718	421	457	74			4,670
インターネット	125,458						125,458
合 計	146,134	5,457	3,489	1,065	4	392	156,541

リクエスト件数	対応内容					
	自館所蔵	購入	借用			
			計	都立図書館	他の区市立	国会その他
156,541	149,080	1,325	6,136	1,717	4,403	16
	95.2%	0.8%	3.9%	1.1%	2.8%	0.0%

リクエスト対応状況の比率



② 最多リクエスト図書【TOP10】

順位	書名	著者	出版社	予約回数	
一般 図書	1位	おいしいごはんが食べられますように	高瀬 隼子	講談社	174
	2位	夜に星を放つ	窪 美澄	文藝春秋	171
	3位	マスカレード・ゲーム	東野 圭吾	集英社	160
	4位	同志少女よ、敵を撃て	逢坂 冬馬	早川書房	156
	5位	三千円の使いかた	原田 ひ香	中央公論新社	143
	6位	ハヤブサ消防団	池井戸 潤	集英社	129
	6位	汝、星のごとく	凧良 ゆう	講談社	129
	8位	80歳の壁	和田 秀樹	幻冬舎	122
	8位	#真相をお話しします	結城 真一郎	新潮社	122
	10位	ジェイソン流お金の増やし方	厚切りジェイソン	ぴあ	104

順位	書名	著者	出版社	予約回数	
児童 図書	1位	大ピンチずかん	鈴木 のりたけ	小学館	71
	2位	パンドロぼう	柴田 ケイコ	KADOKAWA	66
	3位	パンドロぼうとなぞのフランスパン	柴田 ケイコ	KADOKAWA	60
	4位	パンドロぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田 ケイコ	KADOKAWA	58
	5位	かみはこんなにくちやくちやだけど	ヨシタケ シンスケ	白泉社	55
	6位	パンドロぼうvsにせパンドロぼう	柴田 ケイコ	KADOKAWA	53
	7位	おすしやさんにいらっしゃい!	おかだ だいすけ	岩崎書店	52
	8位	地下鉄のサバイバル 2	ゴムドリco.	朝日新聞出版	43
	9位	あんなにあんなに	ヨシタケ シンスケ	ポプラ社	41
	10位	すうがくでせかいをみるの	ミゲル タンコ	ほるぷ出版	39

(4) レファレンスサービス

図書館の資料や機能を活用して、利用者の調査・研究のための援助や情報提供を行なっています。

○ レファレンス受付件数

受付件数	内 訳			簡易
	窓口受付	電話照会	文書照会	
173件	159件	11件	3件	12,756件

(5) 地域資料

郷土の歴史・民俗や行政など多様な資料の収集を行い、資料提供を行なっています。

○ 所蔵数

3年度末 所蔵数	4年度		4年度末 所蔵数	4年度貸出数
	受入数	除籍数		
54,931点	668点	△ 87点	55,512点	1,184点

○ 所蔵数の内容

(単位：点)

図書	雑誌	パンフレット	リーフレット	地図	写真	レコード	ビデオ	CD	その他	合計
30,539	2,323	17,027	3,460	909	56	8	81	35	1,074	55,512点

(6) 新聞マイクロフィルム

市民図書館では、新聞のマイクロフィルムを所蔵しています。

マイクロフィルムは「リーダープリンター」で拡大し、閲覧や複写（有料）をすることができます。

3年度末 所蔵数	4年度購入数	4年度末 所蔵数
7,343リール	0リール	7,343リール

○ マイクロフィルム（CD-ROMを含む）所蔵状況

		期 間	備 考
多 摩 版	朝日新聞	大正6(1917)年9月～大正10(1921)年11月 昭和21(1946)年1月～平成19(2007)年12月	一部欠あり
	毎日新聞	昭和2(1927)年1月～平成19(2007)年12月	一部欠あり
	読売新聞	昭和4(1929)年9月～平成19(2007)年12月	一部欠あり
	産経、東京 新聞ほか	昭和51(1976)年1月～平成26(2014)年12月	
東 京 地 方 版	朝日新聞	昭和28(1953)年1月～平成元(1989)年12月 平成20(2008)年1月～平成26(2014)年12月	
	毎日新聞	平成20(2008)年1月～平成26(2014)年12月	
	読売新聞	昭和8(1933)年5月～平成元(1989)年12月 平成20(2008)年1月～平成26(2014)年12月	
全 国 版	朝日新聞	昭和2(1927)年1月～平成27(2015)年12月	
	毎日新聞	明治5(1872)年2月～平成27(2015)年12月	
	読売新聞	昭和7(1932)年1月～平成26(2014)年12月	
アサヒタウンズ		昭和47(1972)年10月～昭和63(1988)年12月	

(注) 平成21年1月以降の全国版の読売新聞のみCD-ROM版

(7) オンラインデータベース

平成28年8月から「インターネットコーナー」で新聞や法律情報、国立国会図書館デジタル化資料サービスなどのオンラインデータベースの利用を開始しました。

○ オンラインデータベースの内容

配信提供元	名 称	令和4年度利用件数(延べ)
朝日新聞	朝日新聞クロスサーチ	203件
毎日新聞	毎索	
読売新聞	ヨミダス歴史館	
中日新聞	中日新聞・東京新聞記事データベース	
産経新聞	産経新聞データベース	
日経新聞	日経テレコン	
第一法規	D1-Law.com	
官報	官報情報検索サービス	
国立国会図書館	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	
国立国会図書館	歴史的音源	
TRC-ADEAC	WEB版デジタル伊能図	

(8) 複写サービス

図書館資料に限り「有料」でコピーサービスを行っています。

	複写枚数	単価	利用料
国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写枚数 ※白黒	432枚	10円	4,320
国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの複写枚数 ※カラー	0枚	50円	0
パソコンによる複写枚数 ※白黒	2,057枚	10円	20,570
パソコンによる複写枚数 ※カラー	129枚	50円	6,450
複写機による複写枚数 ※白黒	6,530枚	10円	65,300
複写機による複写枚数 ※カラー	639枚	50円	31,950
マイクロフィルム複写枚数 ※白黒	4枚	10円	40
マイクロフィルム複写枚数 ※カラー	0枚	50円	0
合 計	9,791枚	—	128,630

(9) インターネット・データベース席

平成11年8月1日から、「インターネットコーナー」を市民図書館2階に開設し、利用に供しています。令和2年6月9日より、「インターネット・データベース席」として市民図書館2階に開設しています。

設 置 台 数	パソコン5台・プリンター1台	
利用できる機能	インターネットの閲覧、マイクロフィルムの閲覧	
利 用 時 間	1申込最大1時間、1人1日2回まで申込可	
開 設 時 間	火～金曜日	午前10時から午後8時
	土・日曜日、祝・休日	午前10時から午後6時

○ 利用状況

月	開設日数(日)	利用者数(人)	1日平均利用者数(人)
4	26	259	10
5	26	289	11
6	22	277	13
7	27	302	11
8	26	304	12
9	26	333	13
10	26	339	13
11	26	364	14
12	24	308	13
1	23	283	12
2	24	309	13
3	27	296	11
合計	303	3,663	12

(10) 座席予約

市民図書館では、個人やグループで使える座席および学習室があります。利用には貸出券を使った予約が必要で、市内在住の方はWebで事前予約をすることができます。

コーナー名	利用回数	館内予約数	Web予約数
学習席（有線LAN有）	3,412回	3,032回	380回
学習席（有線LAN無し）	17,818回	16,522回	1,296回
研究個室	4,651回	3,291回	1,360回
インターネット・データベース席	3,663回	3,650回	13回
グループ学習室A	647回	359回	288回
グループ学習室B	519回	334回	185回
グループ学習室C	468回	331回	137回
ティーンズ学習室	961回	634回	327回
視聴覚コーナー	810回	810回	
合計	32,949回	28,963回	3,986回

(11) 障害者サービス

利用可能な各種の資料提供を行っています。

① 録音図書

普通の出版物では読むことのできない人に対し、図書をカセットテープに録音し、貸出しを行なっています。なお、平成21年度からデージー図書（録音図書のCD版）の作成も開始しました。

録音には市民図書館朗読者があたっています。

所蔵数

媒体名	タイトル数	内自館作成分
録音図書（カセットテープ）	622タイトル	398タイトル
デージー図書	412タイトル	89タイトル
デージー図書（CD版）	362タイトル	89タイトル
マルチメディアデージー	50タイトル	0タイトル

貸出数

媒体名	タイトル数
録音図書（カセットテープ）	2タイトル
市内利用者	2タイトル
他の図書館	0タイトル
デージー図書（CD版）	223タイトル
市内利用者	212タイトル
他の図書館	11タイトル
マルチメディアデージー	0タイトル
市内利用者	0タイトル
他の図書館	0タイトル

② デイジー雑誌

雑誌をCD等に録音し、貸出しを行っています。録音には市民図書館音訳者があたっています。

所 蔵 数	1タイトル (テープ123巻 CD113枚)
作 成 数	1タイトル (12枚)
テープ貸出数	0タイトル (0巻)
デイジー雑誌の貸出数	4タイトル (120枚)

※所蔵しているタイトルは、「筆洗(東京新聞)」です。

貸出数の多くは他の公立図書館からの借用となっています。

③ 障害者用市販録音テープ等

市販されている録音テープを購入したものや、寄贈されたものの貸出しを行っています。

所 蔵 数	258巻 0枚
貸 出 数	0巻 0枚

*CDはすべて視聴覚資料に移行

④ 大活字本

視力の弱い人のために「大活字本(15ポイント)」の貸出しを行っています。

所 蔵 数	3,051冊
-------	--------

⑤ 対面朗読

視覚障害者で読書が困難な人のために「対面朗読」を行っています。対面朗読には市民図書館朗読者があたっています。

利 用 者 数	5人
実 施 回 数	24回 (述べ62時間)

新型コロナウイルス感染拡大措置等によりおこなった対面朗読代替録音を含みます。実施回数は作成数と作成時間も含みます。

⑥ 点字図書

所 蔵 数	77タイトル(77冊)
貸 出 数	3タイトル(3冊)

⑦ 拡大図書器

視力の弱い人のために、字を拡大する器具として「拡大読書器(4倍~20倍)」1台を市民図書館に備えています。

(12) 電子書籍

市内在住利用者向けサービスとして、令和2年5月12日より電子書籍、令和4年4月7日よりDLマガジンの貸出サービスをしています。

所蔵数	15,143冊
-----	---------

月	利用者数	貸出冊数	予約冊数
4	341人	723冊	66冊
5	327人	537冊	64冊
6	298人	508冊	56冊
7	1,316人	3,597冊	736冊
8	1,204人	3,156冊	473冊
9	586人	1,193冊	149冊
10	517人	1,073冊	88冊
11	458人	1,012冊	53冊
12	419人	907冊	93冊
1	517人	1,129冊	73冊
2	485人	898冊	95冊
3	441人	873冊	94冊
合計	6,909人	15,606冊	2,040冊

DLマガジン

月	利用者数	閲覧冊数
4	107人	266冊
5	105人	252冊
6	75人	234冊
7	67人	225冊
8	61人	170冊
9	65人	182冊
10	64人	200冊
11	45人	93冊
12	52人	119冊
1	73人	196冊
2	55人	145冊
3	78人	199冊
合計	847人	2,281冊

(13) その他サービス

① 読書の記録

貸出中の資料を印字できる、通帳型の記録帳です。1冊100円で販売していますが、市内在住・在学の中学生以下の利用者には無料で配布しています。

発行	内訳		売上金額
	配布	販売	
905冊	715冊	190冊	19,000円

② 図書除菌機

紫外線と風を当てることにより、図書を除菌します。

月	稼働数 (回)
4	1,300
5	1,262
6	1,400
7	1,210
8	1,625
9	1,389
10	1,341
11	1,183
12	1,117
1	1,324
2	1,236
3	1,321
合計	15,708

③ 子ども一時預かりサービス

6ヶ月から未就学児のお子さまをお連れの方にゆっくりと図書館を利用いただくために、保育士が一時預かりをします。

月	延べ利用者数		預かり 人数
		うち予約者数	
4	30人	18人	30人
5	29人	23人	29人
6	23人	18人	23人
7	34人	20人	34人
8	39人	19人	39人
9	47人	22人	47人
10	37人	14人	37人
11	55人	27人	55人
12	59人	18人	59人
1	60人	25人	60人
2	62人	27人	62人
3	67人	22人	67人
合計	542人	253人	542人

④ 福祉作業所の自主生産品販売

市内の福祉作業所が生産するお菓子と小物を販売しています。

月	お菓子		物品		合計	
	点数	売上	点数	売上	点数	売上
4	17点	3,320円	9点	2,650円	26点	5,970円
5	11点	2,240円	4点	2,190円	15点	4,430円
6	18点	3,500円	6点	1,790円	24点	5,290円
7	28点	5,150円	5点	1,550円	33点	6,700円
8	2点	400円	5点	1,540円	7点	1,940円
9	0点	0円	21点	10,700円	21点	10,700円
10	0点	0円	1点	350円	1点	350円
11	25点	4,940円	9点	2,000円	34点	6,940円
12	14点	1,800円	7点	1,400円	21点	3,200円
1	10点	2,000円	15点	4,180円	25点	6,180円
2	30点	5,700円	16点	5,430円	46点	11,130円
3	44点	8,300円	11点	3,700円	55点	12,000円
合計	199点	37,350円	109点	37,480円	308点	74,830円

(14) リサイクル事業

図書館で廃棄予定となった図書・雑誌を市民に配布し、図書の再利用を図る事業を平成8年度から実施しています。

① リサイクル図書配布

アキシマエンス国際交流教養文化棟内においてリサイクル図書の配布をしています。

	一般図書	児童図書	雑誌	合計
展示冊数	4,077冊	333冊	1,078冊	5,488冊
利用実績	4,077冊	333冊	1,047冊	5,457冊
受領率	100%	100%	97%	99%

② 所管換え

リサイクル対象となった図書（主に児童書）の所管換えを行い、希望団体に還元しています。

団体種別	団体数	提供冊数
小学校	6団体	361冊
保育施設	15団体	693冊
学童クラブ	14団体	468冊
その他	3団体	95冊
計	38団体	1,617冊

(15) 図書館施設見学

施設名	見学日	学校名	見学者数
市民図書館	令和4年6月7日	成隣小学校3年	66人
	令和4年6月23日	武蔵野小学校3年	66人
	令和5年7月4日	富士見丘小学校2年	11人
	令和4年9月8日	光華小学校2年生	70人
	令和4年9月13日	富士見丘小学校3年	62人
	令和4年9月14日	中神小学校3年	12人
	令和4年9月20日	田中小学校3年	57人
	令和4年9月30日	つつじが丘小学校2年	98人
	令和4年10月7日	中神小学校3年	81人
	令和4年10月17日	武蔵野小学校2年	62人
	令和4年10月18日	拝島第三小学校3年	106人
	令和4年10月18日	共成小学校3年	61人
	令和4年10月21日	光華小学校2年生	8人
	令和4年10月24日	拝島第一小学校3年	103人
	令和4年10月27日	中神小学校2年	79人
	令和4年11月1日	拝島第二小学校2年	97人
	令和4年11月14日	玉川小学校3年	72人
	令和5年1月23日	玉川小学校2年	77人
	令和5年2月7日	光華小学校3年生	93人
	令和5年3月7日	つつじが丘小学校3年	96人
緑分館	令和4年12月1日	拝島第三小学校2年	98人
玉川会館臨時窓口	令和4年6月3日	玉川小学校2年	77人
合計			1,552人

(16) 図書館職場体験学習

実施期間	実施校	人数
令和4年7月5日～7日	福島中学校 2年生	3人
令和4年9月15日～16日	昭和中学校（特別支援学級） 2年生	2人
令和4年10月25日～26日	拝島中学校 2年生	3人
令和4年11月29日～30日	多摩辺中学校 2年生	2人
令和5年2月1日～3日	瑞雲中学校 2年生	3人
令和5年3月1日～3日	清泉中学校 2年生	3人
合計		16人

5 子ども読書活動推進事業（市民図書館主催）

(1) 特別展示「子どもの読書週間 お気に入りの一行」

開催日時	令和4年4月23日（金）～5月12日（木）
開催場所	市民図書館 交流ひろば 昭和分館、緑分館、やまのかみ分室
内容	テーマの代わりに本の一行を表示した2冊組のセットを用意し、貸出をする。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	本館：90組、昭和分館：14組、緑分館：12組、やまのかみ分室：12組 （配布組数）

(2) ミニ絵本作り講座

開催日時	令和4年4月30日（土） 午後2時～3時30分
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	内容の作成から製本まで行い、オリジナルのミニ絵本を作る。
講師	岡山 伸也 氏
参加者数	子ども7名 大人5名 計12名

(3) 読み聞かせ講座

開催日時	令和4年6月11日(土) 午後2時～4時
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	・講師による読み聞かせ実演 ・なぜ読み聞かせをするのか ・本選びのコツ ・質疑応答
講師	小野寺 愛美 氏
参加者数	27名

(4) 百科事典の使い方講座

開催日時	令和4年7月17日(日) 午後1時30分～3時
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	・百科事典の使い方のポイント ・「ハテナシート」を解いてクイズを作ろう ・百科事典を使って楽しもう～「都道府県陣取りゲーム」
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	子ども3名 大人2名 計5名

(5) とびだす絵本をつくろう！&山本省三原画展

開催日時	令和4年7月23日(土) 午後1時30分～3時30分 *原画展 令和4年6月25日(土)～7月24日(日)
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	・飛び出す絵本作成の練習 ・飛び出す絵本の作成 市民図書館児童コーナーで原画展も実施。
講師	山本 省三 氏
参加者数	子ども19名 大人19名 計38名

(6) 子どもの調べ学習お助け隊

開催日時	令和4年7月21日（木）～8月31日（水）
開催場所	市民図書館 子どもカウンター
内容	夏休みの自由研究や「図書館を使った調べる学習コンクール」などの調べる学習の資料探の手助けを行った。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	88名

(7) 小学生向け図書館映画会

開催日時	令和4年8月20日（土） ①午前10時30分～ ②午後2時～
開催場所	アキシマエンシス シアター
内容	『スチュアート・リトル』
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	①子ども14名 大人9名 計23名 ②子ども17名 大人10名 計27名

(8) 図書館であそぼう

開催日時	令和4年8月20日（土）～8月21日（日）
開催場所	アキシマエンシス ①校舎棟前 ②講習・研修室 ③国際交流教養文化棟
内容	①リサイクル図書配布 ②ワークショップ「絵本カバーで作るエコバック」 ③スタンプラリー
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	①20日165名、21日280名 計445名 ②20日32名、21日43名 計75名 ③304名

(9) 夏の特別版おはなし会

開催日時	令和4年8月24日(水) ①午後3時～ ②午後3時30分～
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	①『へいわってすてきだね』『ゆうれいとすいか』等 ②『オニのきもだめし』『たべられたやまんぼ』等
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	①子ども12名 大人8名 計20名 ②子ども8名 大人3名 計11名

(10) 坂野知恵さん・みなみじゅんこさんの絵本とわらべうたライブ

開催日時	令和4年9月3日(土) ①午前11時～12時 ②午後2時～3時
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	「しゃんしゃんしゃん」「おふろのうた」『そーっとそっと』 『こかげでほっ』「こまんかこまんか」『ゆーらりまんぼー』 「おつきさまえらいの」「いもくってぶっ」「いもにんじん」 「いもほりじいさん」「とんぼとんぼ」『どんぐりころちゃん』
講師	坂野 知恵 氏・みなみ じゅんこ 氏
参加者数	①子ども7名 大人10名 計17名 ②子ども9名 大人11名 計20名

(11) 杉山亮 ものがたりライブ

開催日時	令和4年12月4日(日) 午後1時30分～3時
開催場所	公民館 小ホール
内容	指あそび・手あそび おはなし『革靴をはいたねこ 革靴職人とねずみ』 さかさしりとり おはなし『蓮の花』 輪唱『かえるの雨乞い』 「動物たちのレース」 短いおはなし 3つ
講師	杉山 亮 氏
参加者	子ども35名 大人39名 計74名

(12) 幼児向け図書館映画会

開催日時	令和4年12月10日（土） ①午前11時～ ②午後2時～
開催場所	アキシマエンシス シアター
内容	『ぼくは王さま たまごとめいたんてい』
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	①子ども11名 大人11名 計22名 ②子ども12名 大人10名 計22名

(13) 図書館なぞ解きイベント ～ひゃっか王からの挑戦状～

開催日時	令和4年12月17日（土）～令和5年1月9日（月）
開催場所	市民図書館 子ども図書館岩泉の森
内容	ポプラディアを使用して問題を解く。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	25名

(14) 冬の特別版おはなし会

開催日時	令和4年12月21日（水） ①午後3時～ ②午後3時30分～
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	①『さんかくサンタ』『まどからおくりもの』等 ②『あくたれラルフのクリスマス』『しんせつなともだち』等
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	①子ども12名 大人9名 計21名 ②子ども11名 大人8名 計19名

(15) 特別展示「本のふくぶくろ～ハッピーブック～」

開催日時	令和5年1月5日（木）～1月11日（水）
開催場所	市民図書館 交流ひろば 昭和分館、緑分館、やまのかみ分室
内容	テーマごとに2冊組のセットを用意し、貸出をする。 本館では、児童向けセットのほかに英語の絵本も用意した。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	本館：125組、昭和分館：12組、緑分館：11組、やまのかみ分室：8組 (配布組数)

(16) おはなし会ボランティア養成講座・意見交換会

開催日時	令和5年3月9日（木） 午前10時～12時30分
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	おはなしボランティアを対象にした、わらべうたの講習と意見交換会。
講師	大宮 祐子 氏
参加者	13名

(17) 中学高校生の読書フォーラム2023

開催日時	令和5年3月26日（日） 午後1時30分～4時
開催場所	アキシマエンス 体育館
内容	①中学生によるビブリオバトル（市内各中学校から8名参加） ②高校生による本にまつわるクイズと朗読ゲーム（市内各高校から6名参加） ③記念講演 会場内には市内中学生の作成した「POP」を展示
講演者	菅野 雪虫 氏
参加者数	58名

(18) おはなし会

本に親しみをもってもらうため、幼児・児童を対象に読み聞かせや紙芝居などによる「おはなし会」を行っています。

	実施日	実施回数	参加者数	平均参加者数
市民図書館	毎週水曜日 午後3時から	118回	1,023名	9名
	毎週水曜日 午後3時30分から			
	第2・4日曜日 午前11時から			
	第3金曜日 午前11時から	11回	174名	16名
昭和分館	第1水曜日 午後3時から	6回	34名	6名
	第4金曜日 午前11時から	9回	53名	6名
緑分館	第3水曜日 午後3時30分から	12回	282名	24名
やまのかみ分室	第2水曜日 午後3時から	12回	31名	3名
合計		168回	1,597名	10名

(19) 派遣事業

市内の小学校や保育園を訪問して図書館の紹介やブックトークなどを行い、図書館の利用方法や本に親しむことの楽しさを伝えています。

令和4年6月23日(木)	中神小学校	3年生	76人
令和4年6月24日(金)	中神小学校	2年生	72人
令和4年6月28日(火)	中神小学校	1年生	63人
令和4年11月10日(木)	中神小学校	4年生	61人
令和4年11月24日(木)	中神小学校	5年生	66人
令和4年11月25日(金)	中神小学校	6年生	63人

(20) 司書教諭等研修会

○開催日・・・令和5年2月24日(金)

○時間・・・午後2時から4時

○場所・・・アキシマエンス 校舎棟

○内容・・・(1) 講演「学校図書館活用教育の推進を図る

～学校図書館の環境整備と活用の提案～

(2) 情報交換会

○対象・・・小中学校教員、司書教諭、学校図書館担当者

○講師・・・藤田利江氏

○参加者数・・・17名

6 子ども読書活動推進事業（分館・分室主催）

○ やまのかみ分室 「うちわ作り」

開催日時	令和4年8月6日（土） 午後1時30分～3時30分
開催場所	やまのかみ会館 集会室
内容	うちわ本体に絵をかいたり、折り紙やシールで飾り付けをして、オリジナルのうちわを作る。
担当	T R C ・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者	14名

○ 緑分館 「絵本カバーでつくるエコバック」

開催日時	令和4年8月11日（木） 午後1時30分～3時
開催場所	緑分会館 集会室
内容	絵本のカバーを利用したエコバックづくり。
担当	T R C ・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	19名

「ひゃっか王からの挑戦状」

開催日時	令和5年3月18日（土）～4月9日（日）
開催場所	緑分館内
内容	ポプラディアを使用して問題を解く。
担当	T R C ・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加者数	12名

7 一般向け事業（市民図書館主催）

(1) いつものもしもCARAVAN（共催事業）

開催日時	令和4年4月16日（土） 午前11時～午後4時
開催場所	モリパークアウトドアヴィレッジ
内容	株式会社良品計画主催の防災イベント。図書館ブースに防災・震災関連の書籍を展示し、防災がテーマの紙芝居を演じた。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	図書館ブース入場者 160名 よみきかせ参加者 57名

(2) 日経新聞読み方講座・日経テレコン活用講座

開催日時	令和4年5月29日（日） 午後2時～3時30分
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	経済新聞の構成と読み方を学ぶ「日経新聞読み方講座」、データベースの検索方法などを学ぶ「日経テレコン活用講座」の2本立てで実施。
講師	石川 貴雅 氏・早川 捺美 氏
参加	21名

(3) くずし字講座 ～入門編～

開催日時	令和4年6月5日（日） 午後2時～4時
開催場所	アキシマエンシス 講習・研修室
内容	近世以前に使用された「くずし字」の初歩を学ぶ。
講師	西村 慎太郎 氏
参加	32名

(4) 戦争映画会

開催日時	令和4年8月7日(日) ①午前10時30分～ ②午後2時～
開催場所	アキシマエンス シアター
内容	① NHKドキュメンタリー『きのこ雲の下で何が起きていたのか』 ② 『父と暮せば』
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	①14名 ②24名

(5) 図書館バリアフリー映画会

開催日時	令和4年9月17日(土)・18日(日) 午後2時～4時10分
開催場所	アキシマエンス シアター
内容	『博士の愛した数式』
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	17日30名 18日26名

(6) 藤岡建機イラスト・デザイン展(第1期)

開催日時	令和4年9月25日(日)～10月7日(金)
開催場所	アキシマエンス 市民ギャラリー 市民図書館 交流ひろば
内容	パネル展示 藤岡建機さんへのメッセージカード記入コーナー
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	1,276名

(7) 大人の塗り絵講座

開催日時	令和4年10月10日(月) 午後2時～4時
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	子ども用の塗り絵との違いや画材についての説明と、実践。
講師	須貝 光一郎 氏
参加	20名

(8) 国際交流事業 国際交流映画会

開催日時	令和4年10月16日(日) 午後2時～4時15分
開催場所	アキシマエンス シアター
内容	『みつばちマーヤの大冒険』 上映終了後に交流会を実施
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	24名

(9) 藤岡建機イラスト・デザイン展(第2期)

開催日時	令和4年10月25日(火)～11月6日(日)
開催場所	アキシマエンス 市民ギャラリー、シアター
内容	パネル展示 藤岡建機さんへのメッセージカード記入コーナー
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	1,055名

(10) 絵本と大人の素敵な関係 ～ハーブの調べにのせて～

開催日時	令和4年11月3日(木) 午後2時～4時
開催場所	市民図書館 交流ひろば
内容	ハーブの演奏と絵本のよみかかせをおこなった。
講師	山本 潤子 氏・柴崎 なおみ 氏
参加	27名

(11) コーヒーワークショップ ～飲み比べをしながらコーヒーを学ぼう～

開催日時	令和4年12月6日(火) 午後2時～3時5分
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	スペシャルティコーヒーの説明、豆の違い・自宅でのおいしいコーヒーの淹れ方を学ぶ。
講師	森田 明日香 氏
参加	10名

(12) みんなが選ぶおすすめ本

開催日時	令和5年1月5日(木)～19日(木) *発表 令和5年2月7日(火)～21日(火)
開催場所	市民図書館 交流ひろば 昭和分館、緑分館、やまのかみ分室、玉川会館臨時窓口、ホームページ
内容	令和4年の間に出版された本からおすすめしたいものを紹介してもらい、発表する。
担当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体
参加	22名

(13) 国際交流事業 おとなのための工作教室 ～スピーカー作り 音の仕組みを学ぶ～

開催日時	令和5年1月15日(日) ①午前10時30分～ ②午後2時～
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	フォスター電機株式会社のキットを使用したスピーカーの作成と、他製品との聞き比べ。
講師	玉置 裕太 氏
参加	①16名 ②11名

(14) 弁士付き無声映画上映会

開催日時	令和5年1月22日(日) ①午前11時～ ②午後2時～
開催場所	アキシマエンス シアター
内容	①『一寸法師～ちび助物語～』『ドタバタ撮影所』『子宝騒動』 ②『ロイドの要心無用』
講師	縁寿 氏
参加	①25名 ②29名

(15) 古文書が語る歴史のひとこま ～安政ひつじ年の大水～

開催日時	令和5年2月26日(日) 午前10時30分～12時
開催場所	アキシマエンス 会議室
内容	近世から近代および安政6年の多摩川の洪水の被害状況について解説をおこなった。
講師	白川 宗昭 氏
参加	52名

(16) 図書館映画会

開催日時	内容	参加	開催場所
令和4年5月19日(木)・ 22日(日) 午後2時～	『次郎長三国志 大馬鹿者でござんす。』	19日32名 22日19名	アキシマエンシス シアター
令和4年7月21日(木)・ 24日(日) 午後2時～	『インサイド・ジョブ 世界不況の知られざる真実』	21日24名 24日15名	アキシマエンシス シアター
令和4年10月20日(木)・ 23日(日) 午後2時～	『伊豆の踊子』	20日35名 23日28名	アキシマエンシス シアター
令和4年11月17日(木)・ 20日(日) 午後2時～	『ばあばは、だいじょうぶ』	17日35名 20日29名	アキシマエンシス シアター
令和5年1月26日(木)・ 29日(日) 午後2時～	『そして父になる』	26日36名 29日30名	アキシマエンシス シアター
令和5年3月16日(木)・ 19日(日) 午後2時～	『ティファニーで朝食を』	16日98名 19日66名	アキシマエンシス 体育館
担 当	TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体		

(17) 大人こそ絵本(共催事業)

開催日時	内容	参加	開催場所
令和4年4月15日(金) 午前11時45分～12時15分	『おばあさんのねこになったねこ』等	9名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年5月20日(金) 午前11時30分～12時	『くわずにようぼう』等	20名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年7月15日(金) 午前11時30分～12時	『よあけ』等	8名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年8月19日(金) 午前11時30分～12時	『スマホをひろったにわとりは』等	25名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年9月16日(金) 午前11時30分～12時	『ちいさなはくさい』等	13名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年10月21日(金) 午前11時30分～12時	『フレデリック』等	15名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年11月18日(金) 午前11時30分～12時	『じいちゃん出発進行』等	15名	市民図書館 交流 ひろば
令和4年12月16日(金) 午前11時30分～12時	『秋を見たかった雪だるま』等	18名	市民図書館 交流 ひろば
令和5年1月20日(金) 午前11時30分～12時	『あさになったのでまどをあけま すよ』等	11名	市民図書館 交流 ひろば
令和5年2月17日(金) 午前11時30分～12時	『うまやのそばのなたね』等	22名	市民図書館 交流 ひろば
担 当	まなぶん TRC・野村不動産パートナーズ共同事業体		

8 一般向け事業（分館・分室主催）

○ 昭和分館 「大人のための朗読会」

開催日時	令和4年9月18日（日） 午後1時30分～3時
開催場所	アキシマエンス 講習・研修室
内容	『夏の葬列』 『夕靄の中』 『谷間の宿』
講師	沢田 哲也 氏
参加者	40名

9 福島民報、福島民友の閲覧

福島県の「ふるさとふくしま帰還支援事業」を活用し、避難者の方々に対する情報提供を通じて、ふるさとの情報が入らない状況下にある避難者の方が、ふるさととの絆が保てるよう、また東日本大震災を風化させないためにも、図書館利用者に福島の最新の情報提供に努めるべく、福島県の復興や除染の状況を掲載している地元新聞（福島民報、福島民友）閲覧を平成27年から開始しました。

設置場所

昭島市民図書館（福島民報、福島民友）

IV 図書館に関する例規資料

図書館法

昭島市民図書館条例

昭島市民図書館協議会条例

昭島市民図書館運営規則

図書館法

昭和二十五年四月三十日号外法律第一百十八号

第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）の精神に基き、図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もつて国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は民法（明治二十九年法律第八十九号）第三十四条の法人が設置するもの（学校に附属する図書館又は図書室を除く。）をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は民法第三十四条の法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルム等の収集にも十分留意して、図書、記録、視覚聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。

二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。

三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。

四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。

五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。

六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。

七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。

八 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第四条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第五条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

一 大学を卒業した者で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの

二 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

三 次に掲げる職にあった期間が通算して三年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ 司書補の職

ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

一 司書の資格を有する者

二 学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第九十条第一項の規定により大学に入学することができる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

(司書及び司書補の講習)

第六条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、十五単位を下ることができない。

(司書及び司書補の研修)

第七条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

(設置及び運営上望ましい基準)

第七条の二 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

(運営の状況に関する評価等)

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の増進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

(協力の依頼)

第八条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市(特別区を含む。以下同じ。)町村の教育委員会に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

(公の出版物の収集)

第九条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を二部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

第二章 公立図書館

(設置)

第十条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第十一条及び第十二条 削除

(職員)

第十三条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

(図書館協議会)

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第十五条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第十六条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(入館料等)

第十七条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第十八条及び第十九条 削除

(図書館の補助)

第二十条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第二十一条及び第二十二条 削除

第二十三条 国は、第二十条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

- 一 図書館がこの法律の規定に違反したとき。
- 二 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。
- 三 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

第三章 私立図書館

第二十四条 削除

(都道府県の教育委員会との関係)

第二十五条 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、指導資料の作製及び調査研究のために必要な報告を求めることができる。

2 都道府県の教育委員会は、私立図書館に対し、その求めに応じて、私立図書館の設置及び運営に関して、専門的、技術的の指導又は助言を与えることができる。

(国及び地方公共団体との関係)

第二十六条 国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、又は図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない。

第二十七条 国及び地方公共団体は、私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき、援助を与えることができる。

(入館料等)

第二十八条 私立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対する対価を徴収することができる。

(図書館同種施設)

第二十九条 図書館と同種の施設は、何人もこれを設置することができる。

2 第二十五条第二項の規定は、前項の施設について準用する。

附則、改正附則は省略

改正

昭和50年7月2日条例第17号
平成4年3月30日条例第9号
平成5年3月30日条例第12号
平成11年3月30日条例第10号
平成30年3月30日条例第12号
平成30年3月30日条例第13号
令和元年12月24日条例第24号

昭島市民図書館条例

(設置)

第1条 昭島市に図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 昭島市民図書館

位置 昭島市つつじが丘三丁目3番15号

2 図書館に次の分館を置く。

名称	位置
昭島市民図書館昭和分館	昭島市松原町一丁目2番25号
昭島市民図書館緑分館	昭島市緑町四丁目13番26号

3 図書館に次の分室を置く。

名称	位置
昭島市民図書館やまのかみ分室	昭島市拝島町三丁目10番3号

(事業)

第3条 図書館は、図書館法第3条の規定に基づき、次の事業を行う。

- (1) 図書、記録、視聴覚資料、地域資料その他必要な資料(電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。)を含む。以下「図書館資料」という。)の収集、整理及び保存

- (2) 図書館資料の貸出し及び閲覧
- (3) 読書案内、読書相談及び調査研究の支援
- (4) 読書会、研究会、講演会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の主催及び奨励
- (5) 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供
- (6) 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会の提供及び奨励
- (7) 他の図書館との連絡及び協力並びに図書館資料の相互貸借
- (8) 学校その他の教育機関との連絡及び協力
- (9) 地域において読書活動を行う団体との連絡及び協力並びに団体活動の促進
- (10) 国際交流及び多文化共生に資する事業
- (11) 移動図書館の運営
- (12) その他図書館の目的達成のために昭島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認める事業

（開館時間）

第4条 図書館（分館及び分室を除く。）の開館時間は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日及び土曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。） 午前10時から午後6時まで
- (2) 火曜日から金曜日まで（休日を除く。） 午前10時から午後8時まで

2 分館及び分室の開館時間は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日及び土曜日並びに休日 午前10時から午後5時まで
- (2) 火曜日、水曜日及び金曜日（それぞれ休日を除く。） 午前10時から午後6時まで
- (3) 木曜日（休日を除く。） 正午から午後6時まで

3 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前2項の開館時間を変更することができる。

（休館日）

第5条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日。ただし、この日が休日に当たるときは、この日の後の最初の休日以外の日
- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月29日から同月31日まで
- (3) 1年のうち15日以内で教育委員会が定める特別整理日

2 教育委員会は、特に必要があると認めるときは、前項の休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(貸出しの登録)

第6条 図書館資料の貸出しを受けようとするものは、教育委員会規則で定めるところにより、あらかじめ登録を受けなければならない。

(利用の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、図書館の利用を制限することができる。

- (1) 公の秩序を乱すおそれがあるとき。
- (2) 施設又は図書館資料を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 管理上支障があるとき。
- (4) その他不相当と認めるとき。

(損害賠償)

第8条 図書館を利用するものは、その施設、附属設備又は物品を毀損し、又は滅失したときは、教育委員会が定める損害額を賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

2 図書館を利用するものは、図書館資料を汚損し、若しくは破損し、又は紛失したときは、現品又は相当の代価をもって賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(指定管理者による管理)

第9条 教育委員会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて教育委員会が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に図書館の管理を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第10条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 第3条各号に掲げる事業に関する業務
- (2) 図書館の施設及び附属設備の維持管理に関する業務
- (3) 教育委員会の承認を得て行う自主事業の運営に関する業務
- (4) その他教育委員会が特に必要と認める業務

(指定管理者に関する読替え)

第11条 第9条の規定により教育委員会が指定管理者に図書館の管理を行わせる場合においては、第7条中「教育委員会」とあるのは、「指定管理者」と読み替えるものとする。

(委任)

第12条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例の施行期日は、規則で定める。

附 則 (昭和50年7月2日条例第17号)

この条例の施行期日は、規則で定める。

附 則 (平成4年3月30日条例第9号)

この条例は、規則で定める日から施行する。

附 則 (平成5年3月30日条例第12号)

この条例は、規則で定める日から施行する。

附 則 (平成11年3月30日条例第10号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

附 則 (平成30年3月30日条例第12号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。(後略) (令和2年1月教委規則第3号で、同2年3月28日から施行)

附 則 (平成30年3月30日条例第13号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成30年4月1日から施行する。
(昭島市市民図書館協議会条例の一部改正)
- 2 昭島市市民図書館協議会条例(昭和48年昭島市条例第16号)の一部を次のように改正する。
題名を次のように改める。

昭島市市民図書館協議会条例

第1条中「昭島市市民図書館」を「昭島市市民図書館」に改める。

附 則（令和元年12月24日条例第24号）

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。（令和2年1月教委規則第4号で、同2年3月28日から施行）

改正

平成13年3月8日条例第3号

平成24年3月28日条例第7号

平成30年3月30日条例第13号

昭島市民図書館協議会条例

(設置)

第1条 図書館法（昭和25年法律第118号）第14条の規定に基づき、昭島市民図書館に昭島市民図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(組織)

第2条 協議会は、委員10人以内をもつて組織する。

(委員)

第3条 委員は、次に掲げる者のうちから昭島市教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育の関係者 2人以内
- (2) 社会教育の関係者 3人以内
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 1人以内
- (4) 学識経験のある者 2人以内
- (5) 公募による市民 2人以内

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 昭島市教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、任期中であつても委員を解任することができる。

3 昭島市教育委員会は、委員が欠けた場合は、補欠委員を任命することができる。

4 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選による。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会は、必要に応じ、会長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(会議の公開)

第7条 協議会の会議は、公開とする。ただし、会議の内容に昭島市情報公開条例（平成10年昭島市条例第2号）第9条各号のいずれかに該当する情報が含まれるときは、協議会の議決により非公開とすることができる。

(委任)

第8条 この条例の施行について必要な事項は、昭島市教育委員会が定める。

附 則

この条例の施行期日は、規則で定める。

附 則（平成13年3月8日条例第3号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。（後略）

附 則（平成24年3月28日条例第7号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現に昭島市民図書館協議会の委員である者は、改正後の昭島市市民図書館協議会条例第3条で定める委員の任命の基準により任命されたものとみなす。

附 則（平成30年3月30日条例第13号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成30年4月1日から施行する。

○昭島市民図書館運営規則

平成30年4月1日教育委員会規則第2号

昭島市民図書館運営規則

昭島市市民図書館運営規則（昭和48年昭島市教育委員会規則第3号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、昭島市民図書館条例（昭和48年昭島市条例第12号。以下「条例」という。）第12条の規定に基づき、昭島市民図書館（以下「図書館」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（貸出登録）

第2条 条例第6条の登録（以下「貸出登録」という。）を受けられるものは、次の各号のいずれかに該当するものとする。

（1） 次のいずれかに該当する個人

ア 昭島市の区域内に住所を有し、又は通勤し、若しくは通学する者

イ 立川市、福生市、武蔵村山市又はあきる野市の区域内に住所を有する者

（2） 昭島市の区域内に所在する事業所、機関又は団体

2 貸出登録を受けようとするものは、貸出券申込書（第1号様式）により昭島市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に申し込まなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申込みがあったときは、第1項に規定する要件（以下「登録要件」という。）に該当することを確認の上、貸出登録を行う。

4 貸出登録の有効期間は、貸出登録を受けた日から5年間とする。ただし、教育委員会は、貸出登録を受けたもの（以下「登録者」という。）が引き続き登録要件に該当することを確認したときは、有効期間を更新することができる。

（貸出券）

第3条 教育委員会は、登録者に対し貸出券（第2号様式）を交付する。

2 登録者は、貸出券を紛失し、又は破損したときは、速やかに教育委員会に届け出なければならない。

3 登録者は、登録要件に該当しないこととなったときは、速やかに貸出券を教育委員会に返還しなければならない。

4 貸出券は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(図書館資料の貸出し)

第4条 登録者は、図書館資料(条例第3条第1号の図書館資料をいう。以下同じ。)の貸出しを受けようとするときは、貸出券を提示しなければならない。

2 貸出しを受けることができる図書館資料の種類、貸出数及び貸出期間は、教育委員会が別に定める。

3 貸出しを受けた図書館資料は、他人に転貸してはならない。

(図書館資料の貸出しの制限)

第5条 教育委員会は、登録者が貸出しを受けた図書館資料を正当な理由がなく貸出期間内に返却しなかったときは、当該登録者に対するその後の図書館資料の貸出しを期間を定めて制限することができる。

(図書館資料の閲覧等)

第6条 図書館内における図書館資料の閲覧及び視聴は、所定の場所において行わなければならない。

(図書館資料の複写)

第7条 図書館を利用するもの(以下「利用者」という。)は、教育委員会の承認を受けて、図書館資料(教育委員会が指定するものを除く。)を複写することができる。

2 前項の規定による複写に要する費用は、利用者の負担とする。

(利用者の義務)

第8条 利用者は、図書館の利用に当たって、教育委員会の指示に従わなければならない。

(図書館資料の受贈等)

第9条 図書館は、図書館資料の寄贈又は寄託を受け、他の図書館資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。

2 図書館は、寄託を受けた図書館資料の亡失及び破損についてその責めを負わない。

(移動図書館の運営)

第10条 移動図書館の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

(指定管理者に関する読替え)

第11条 条例第9条の規定により教育委員会が指定管理者に図書館の管理を行わせる場合においては、第2条第2項中「昭島市教育委員会(以下「教育委員会」という。)」並びに同条第3項及び第4項、第3条第1項から第3項まで、第5条、第7条第1項、第8条並びに前条中

第2号様式（第3条関係）

（表）

この貸出券は市内の図書館共通です

おなまえ

昭島市民
図書館

第2号様式（第3条関係）

（裏）

（市民図書館、分館及び分室の住所
と電話番号を表記）

☆ご利用方法は各図書館におたずねください
☆この貸出券を拾った方は、もよりの図書館にお届けください

令和4年度 図書館事業報告書

発行年月 令和5年7月

編集・発行 昭島市教育委員会事務局
市民図書館

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘3丁目3番15号

電話 042-543-1523